

# *Build your own* Ford **Mustang** 1967 SHELBY GT-500™

第5回配本

5



METAL BODYWORK  
SCALE **1:8**





## 第5回配本 組立内容

<b>STAGE 32</b>	右後輪アーチを作る.....	136
<b>STAGE 33</b>	シャーシ中央部を作る.....	140
<b>STAGE 34</b>	前部フロアを作る.....	144
<b>STAGE 35</b>	ドライブシャフトを作る.....	148
<b>STAGE 36</b>	ギアボックスとクロスメンバーを作る.....	152
<b>STAGE 37</b>	シャーシ前部を作る.....	156
<b>STAGE 38</b>	右フロントフェンダーのスプラッシュパネルを作る.....	160
<b>STAGE 39</b>	トラックロッドを作る.....	164
<b>STAGE 40</b>	ステアリングと前部アクスルコンポーネントを作る.....	168



# 右後輪アーチを作る

このステージのパーツ

32-1 右後輪アーチ

32-2 ビス2.3×4mm (MD06)  
× 3

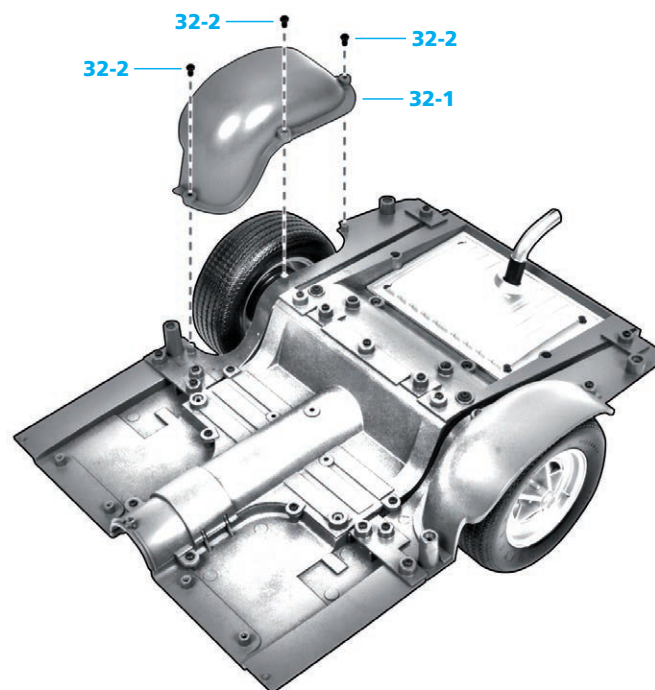
## スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



## パーツ取扱いの注意

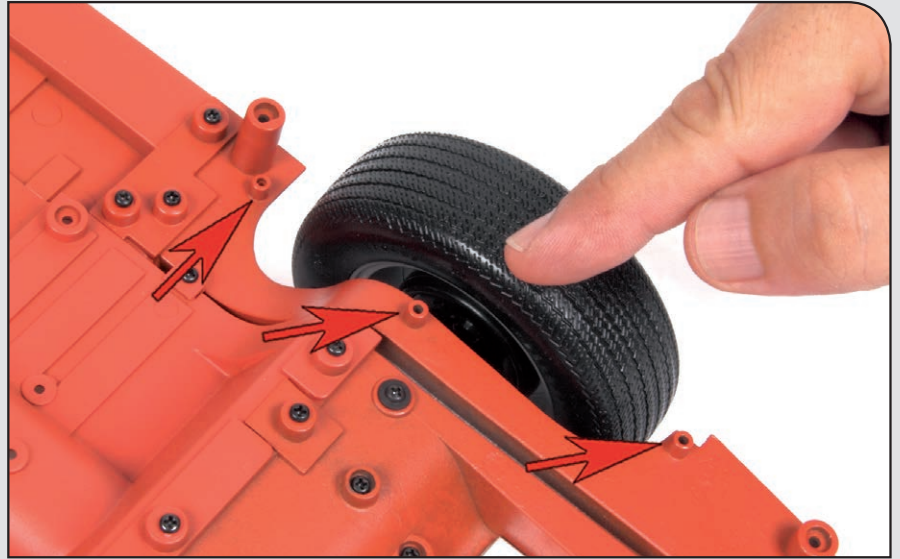
それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



### Step 32-A

シャーシの上面、右後輪の周囲の矢印で表示されている突起部を確認します。



### Step 32-B

右後輪アーチ(32-1)を持って、穴をシャーシの突起部の位置に合わせます。



### Step 32-C

ホイールアーチをシャーシの上を下ろし、穴を突起部にはめ込みます。





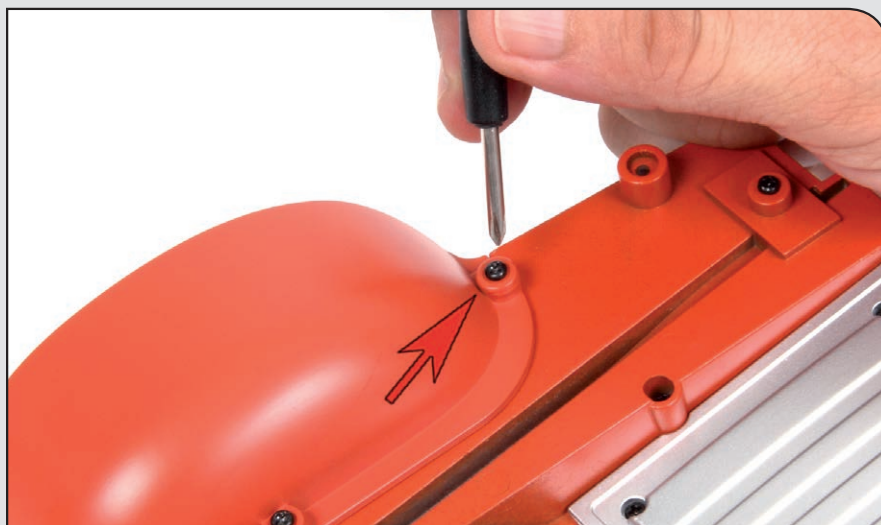
### Step 32-D

MD06のビス(32-2)でホイールアーチの真ん中の穴を仮締めします。他の2つの穴を締めるまで、完全に締めないでください。



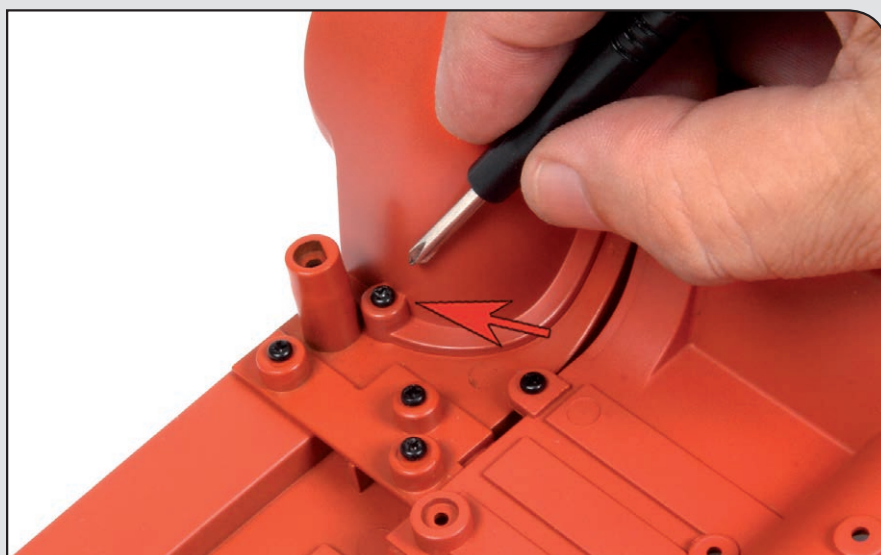
### Step 32-E

別のMD06ビスでホイールアーチ後部の穴を締めます。



### Step 32-F

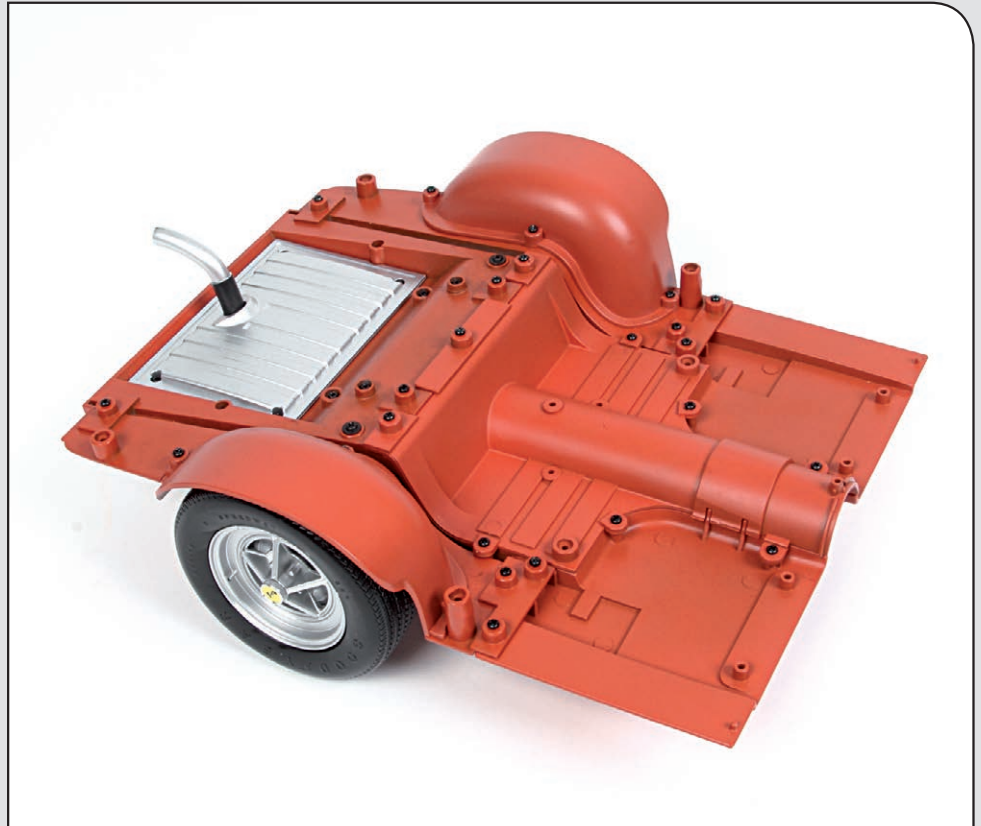
3本目のMD06ビスでホイールアーチ前部の穴を締めます。この後で3か所の穴全てを完全に締め付けます。



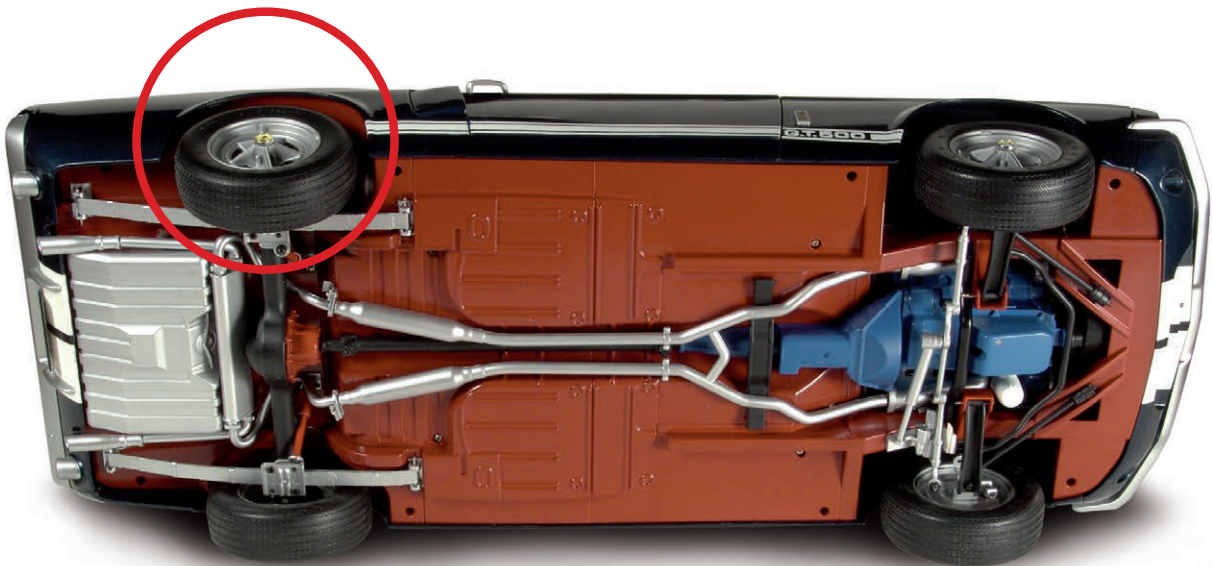


## Step 32-G

右後輪アーチは写真のように見えるはずですが。



## STAGE COMPLETE





# シャーシ中央部を作る

このステージのパーツ

33-1 ミドルシャーシ

33-2 ビス2.3×4mm(MD06)

## スペアパーツ

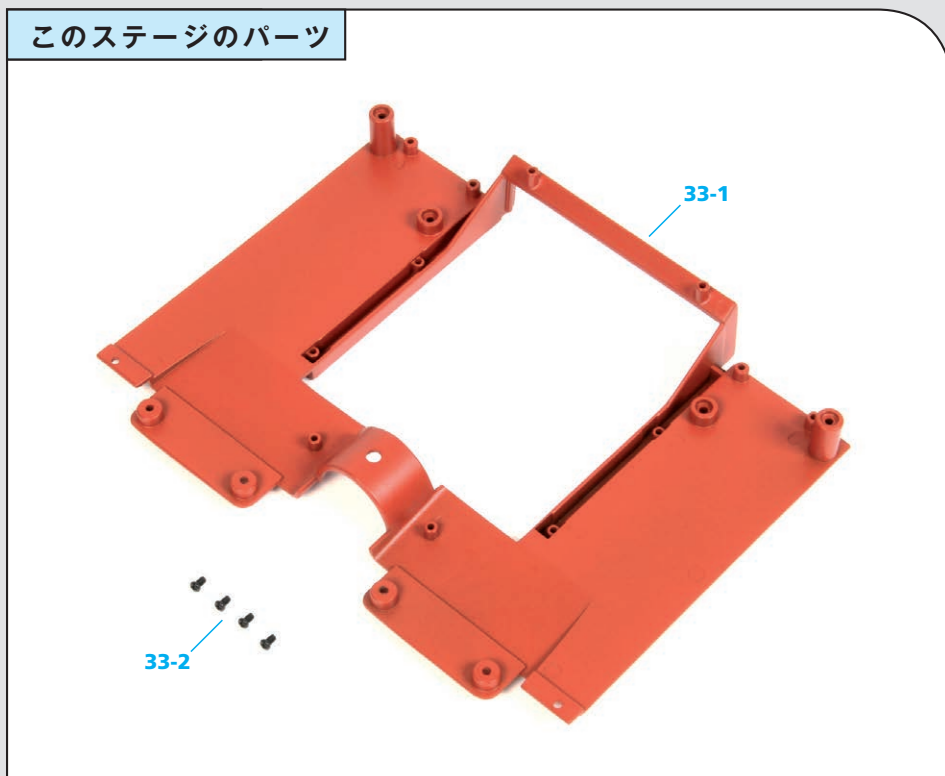
いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

## パーツ取扱いの注意

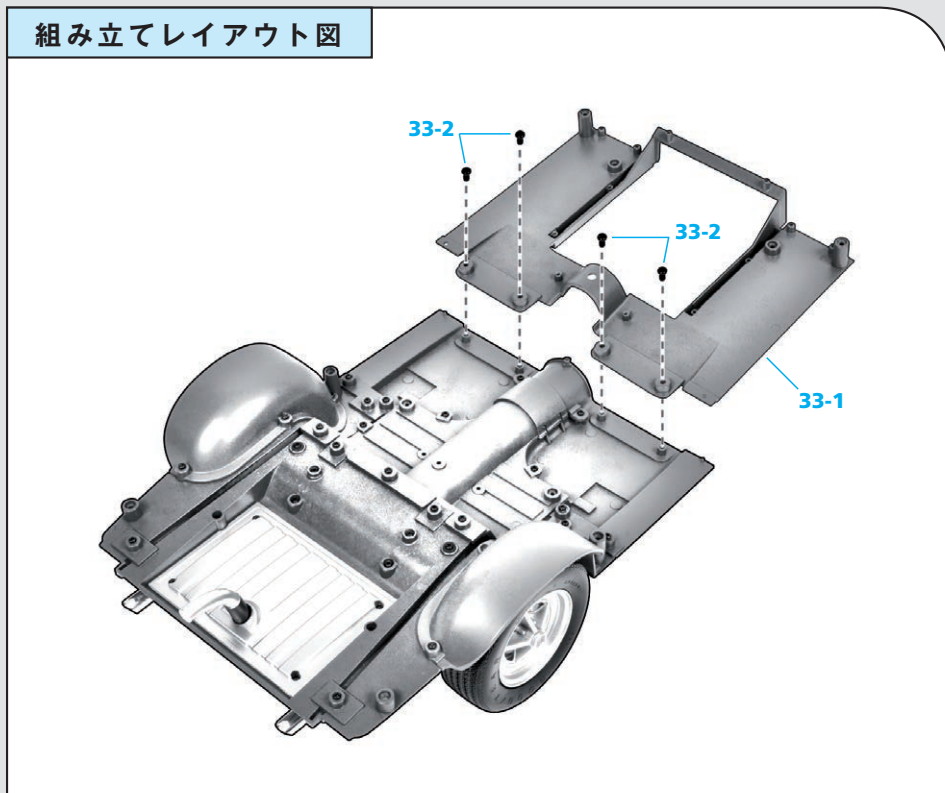
それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。

このステージのパーツ



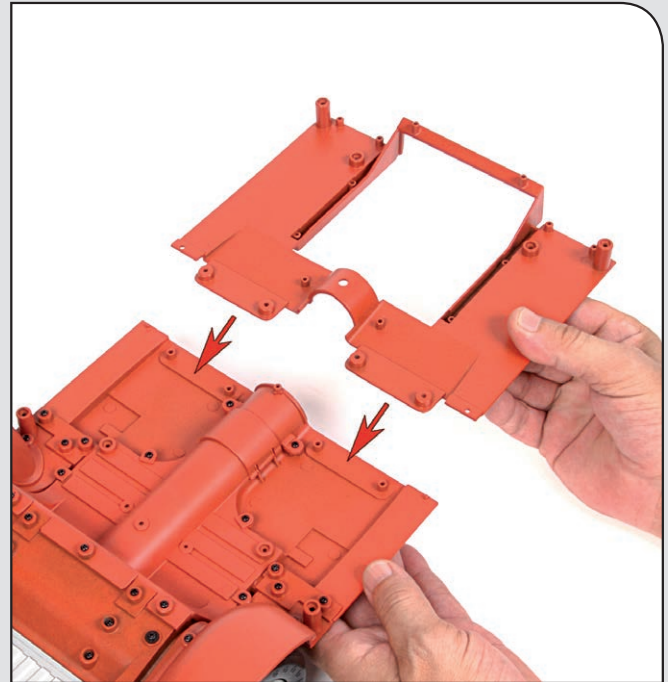
組み立てレイアウト図





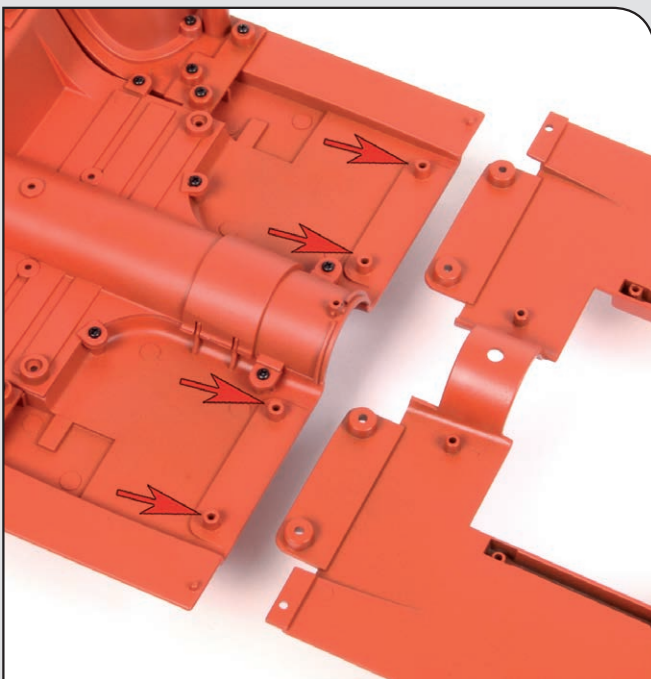
### Step 33-A

ここでは前に組み立てたリアシャーシが必要になります。



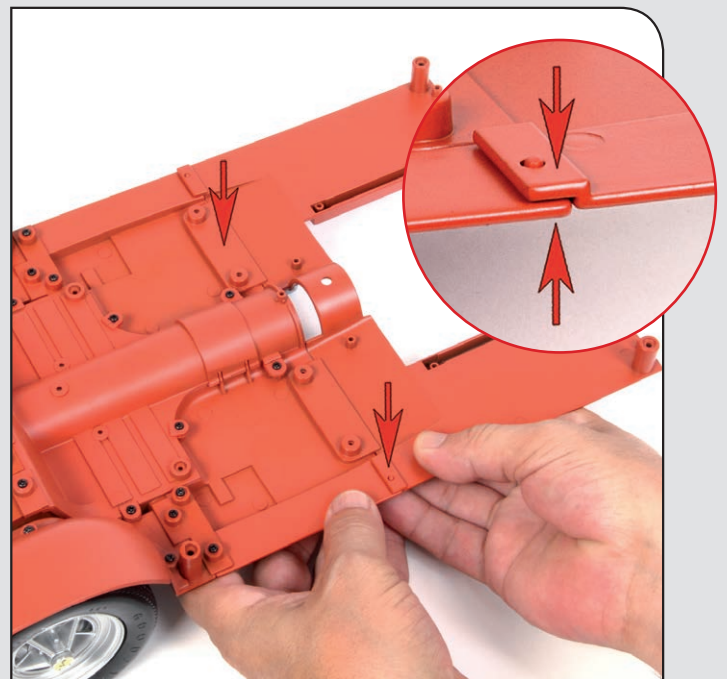
### Step 33-B

写真のように、ミドルシャーシをリアシャーシに合わせます。



### Step 33-C

矢印で示したリアシャーシとミドルシャーシの穴部を合わせます。



### Step 33-D

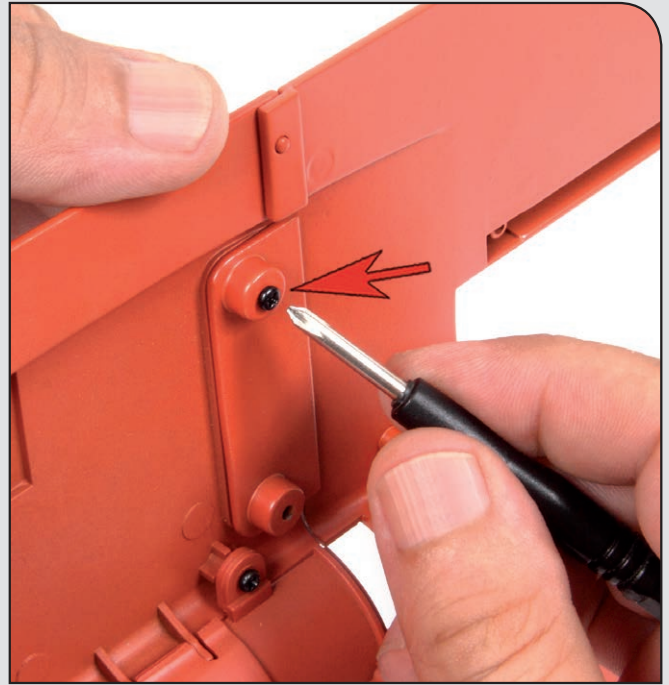
ミドルシャーシをリアシャーシの上を下ろし、2つのパーツを一緒に押し込みます。両端が挿入写真のように正しい位置にあることを確認します。





### Step 33-E

矢印で指示された穴をMD06のビス(33-2)で締めます。



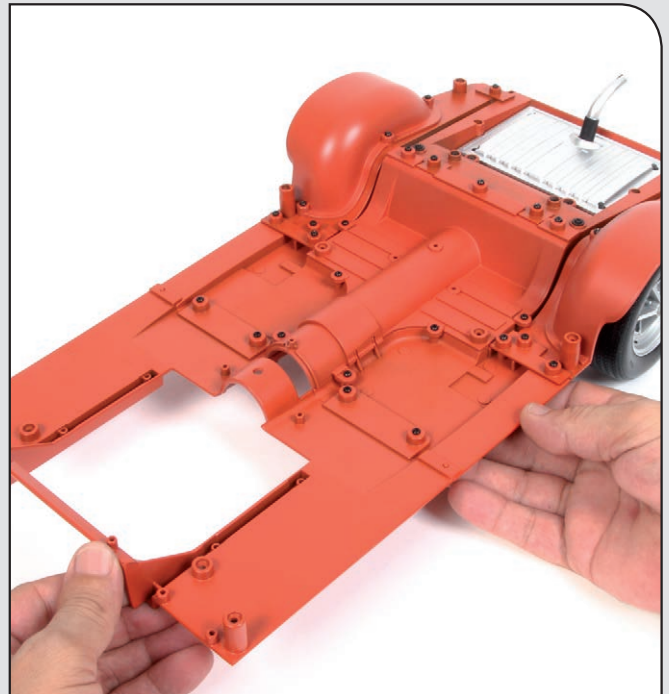
### Step 33-F

もうひとつのMD06ビスでシャーシの反対側の穴を締めます。



### Step 33-G

もう2本のMD06ビスでシャーシの中央近くの穴を締めます。

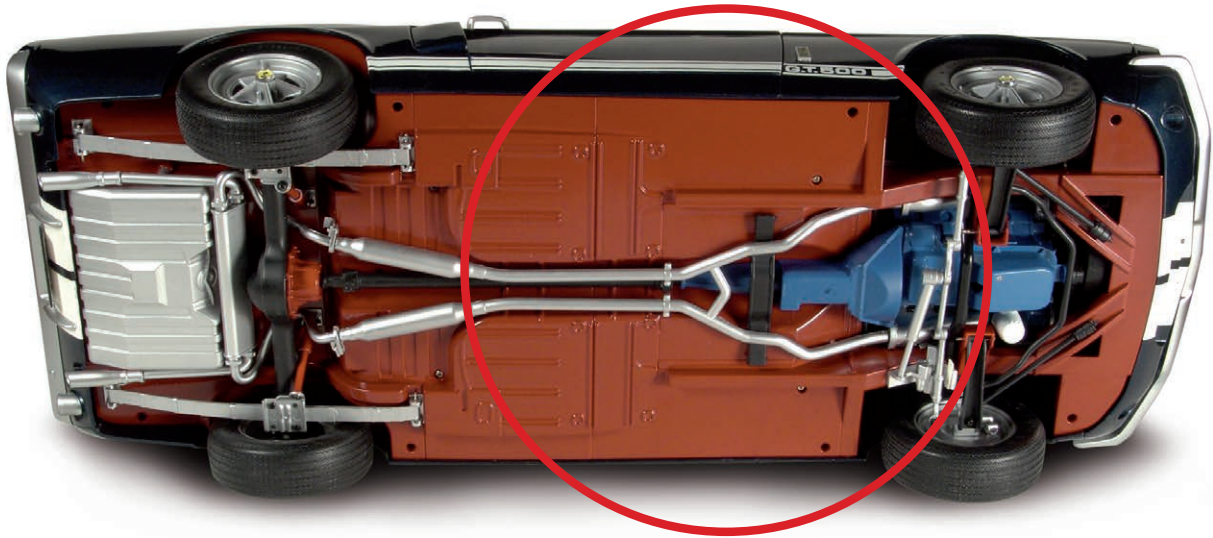


### Step 33-H

組み立て後は写真のようになります。



## STAGE COMPLETE



Note: the model shown here is the prototype

## 座席位置

写真は、あなたがこのステージで組み立てたフォード マスティング シェルビーGT-500の部品を示したものです。





# 前部フロアを作る

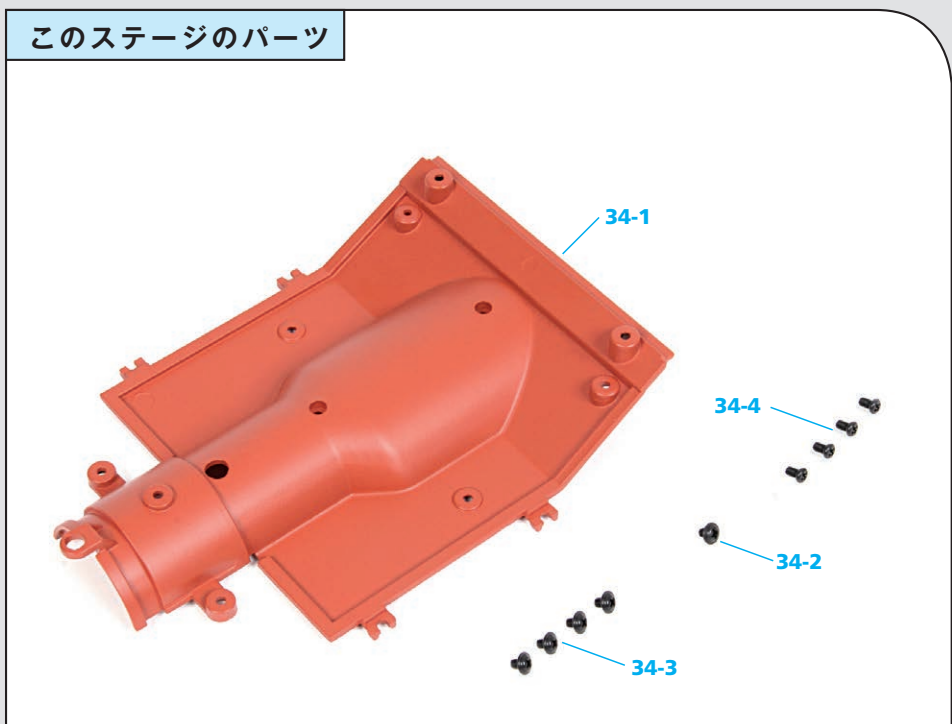
このステージのパーツ

- 34-1 フロントフロアパン
- 34-2 ビス2.3 × 3mm(MP03) × 1
- 34-3 ビス2.3 × 3mm(MD02) × 4
- 34-4 ビス2.3 × 4mm(MD06) × 4

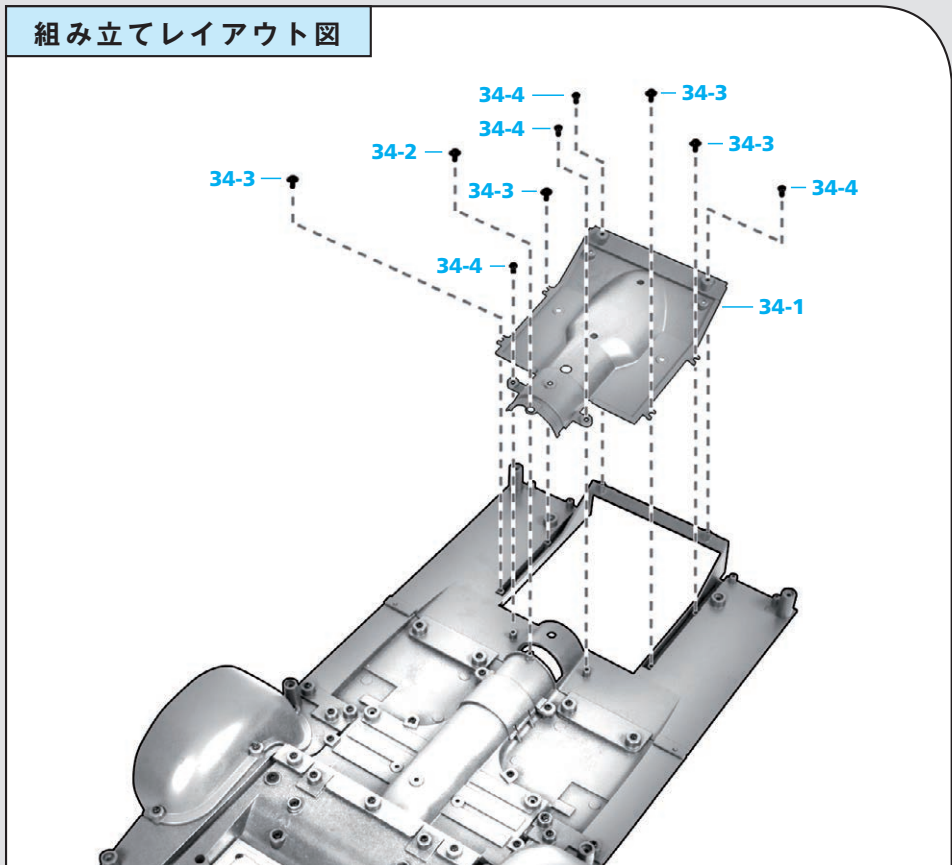
## スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



## パーツ取扱いの注意

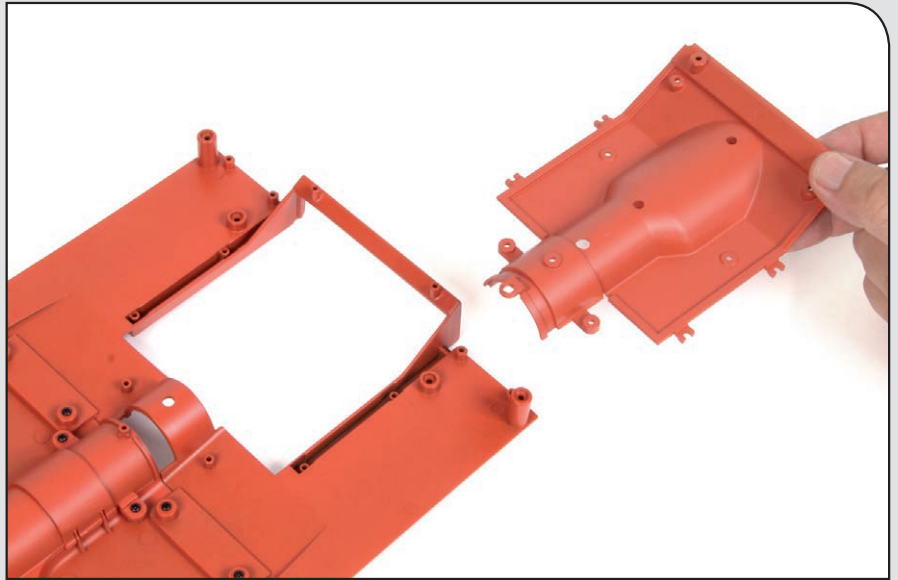
それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



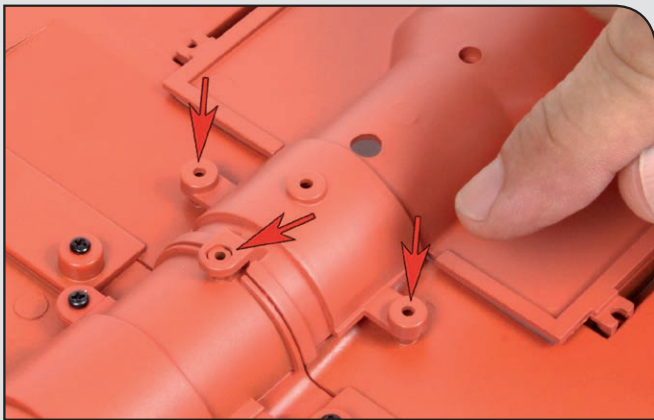
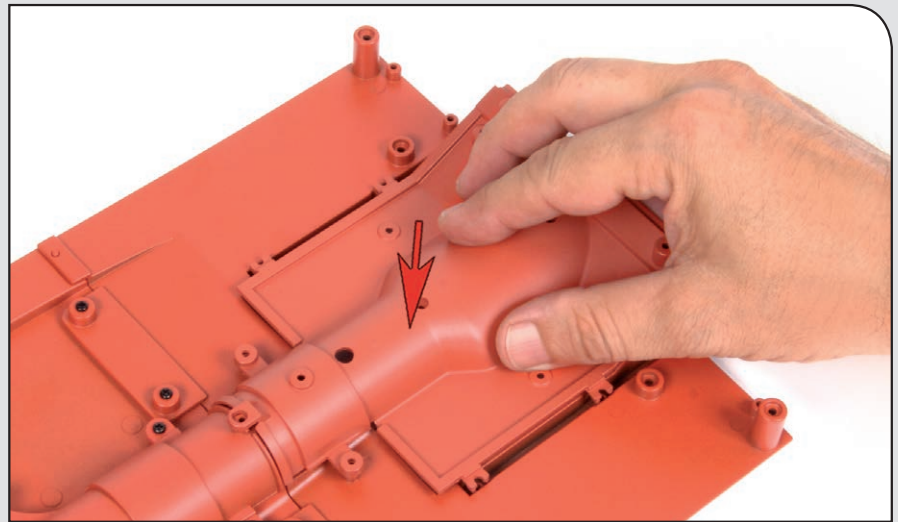
### Step 34-A

ここでは前の号で組み立てたシャーシ部が必要になります。



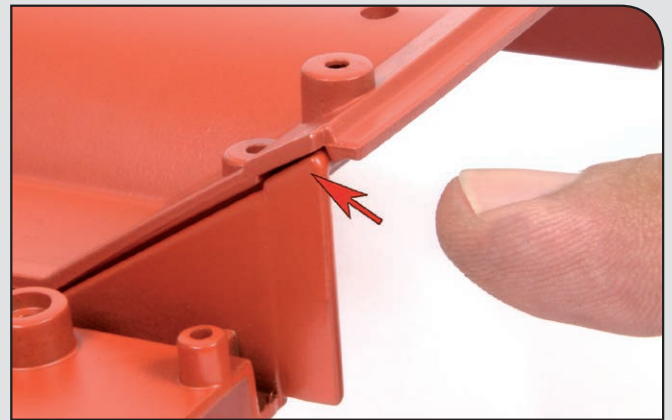
### Step 34-B

フロアパンを写真のようにシャーシに合わせます。



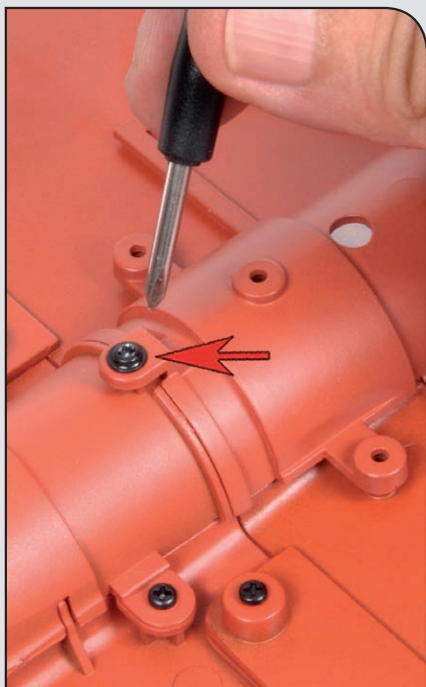
### Step 34-C

写真のように3つの矢印で示した穴が揃っていることを確認します。



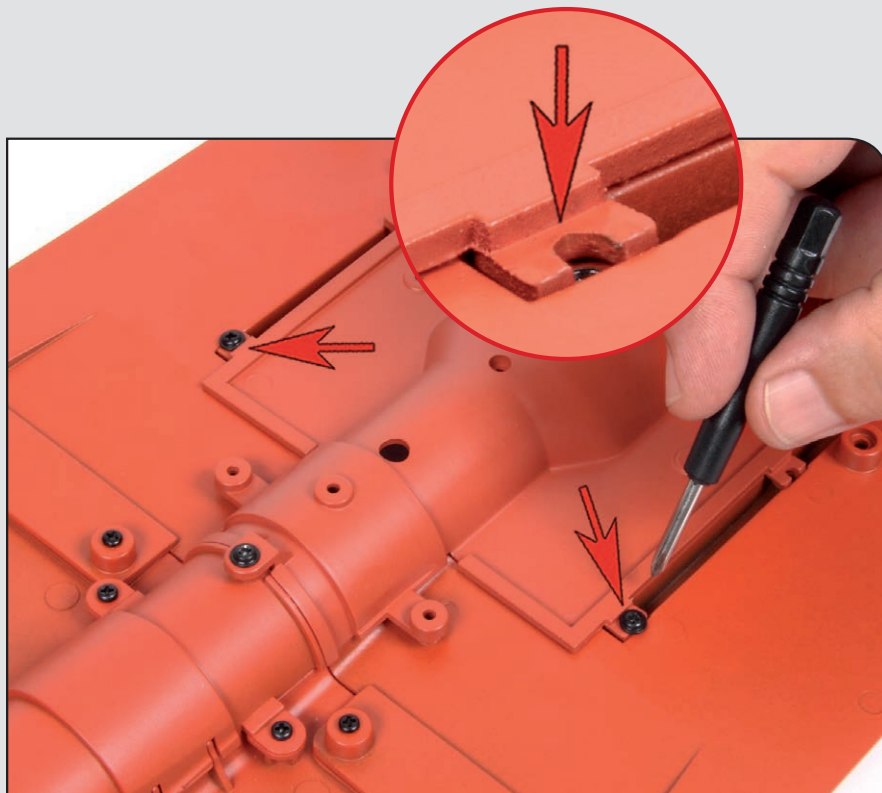
### Step 34-D

写真ように、パーツの前面がぴったり合っていることを確認します。



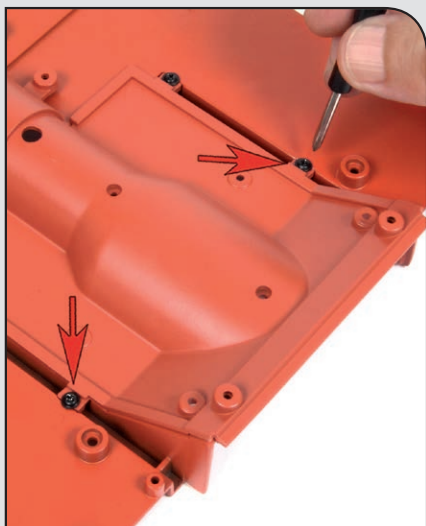
### Step 34-E

MP03のビス(34-2)でフロアパンの背面にある矢印で示された穴を締めます。



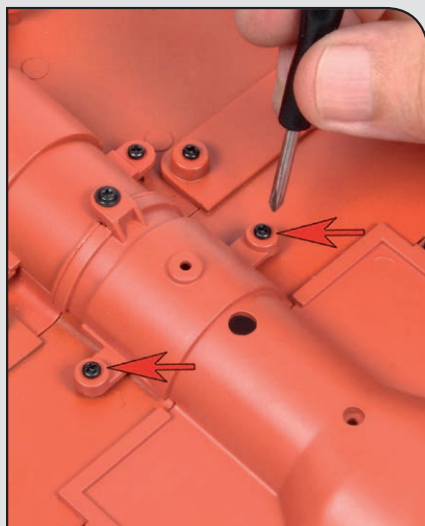
### Step 34-F

次に2本のMD02ビス(34-3)でフロアパンの両側にある矢印で示された穴を締めます。



### Step 34-G

さらに矢印で示された2つの穴のそれぞれをMD02のビスで締めます。



### Step 34-H

次に、フロアパンの後部近くにある2つの矢印で示された穴のそれぞれをMD06のビス(34-4)で締めます。



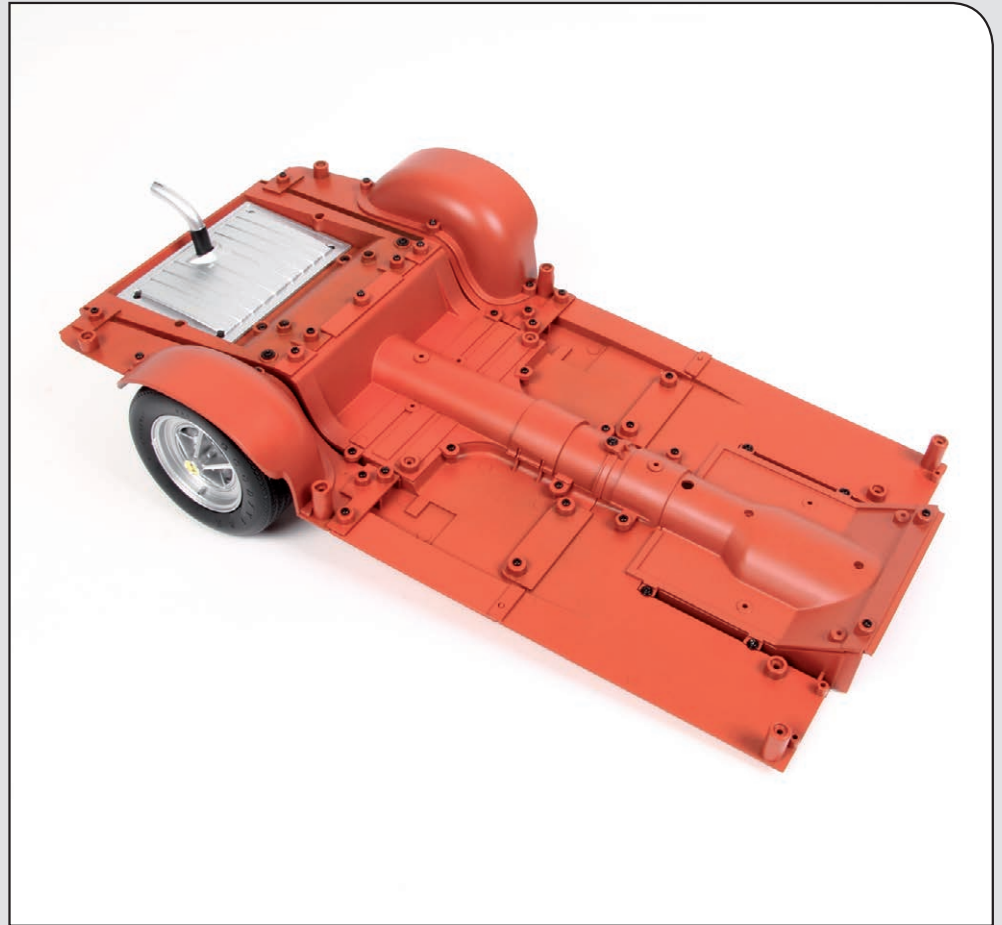
### Step 34-I

最後に、さらに2本のMD06ビスでフロアパン前部の矢印で示された穴を締めます。

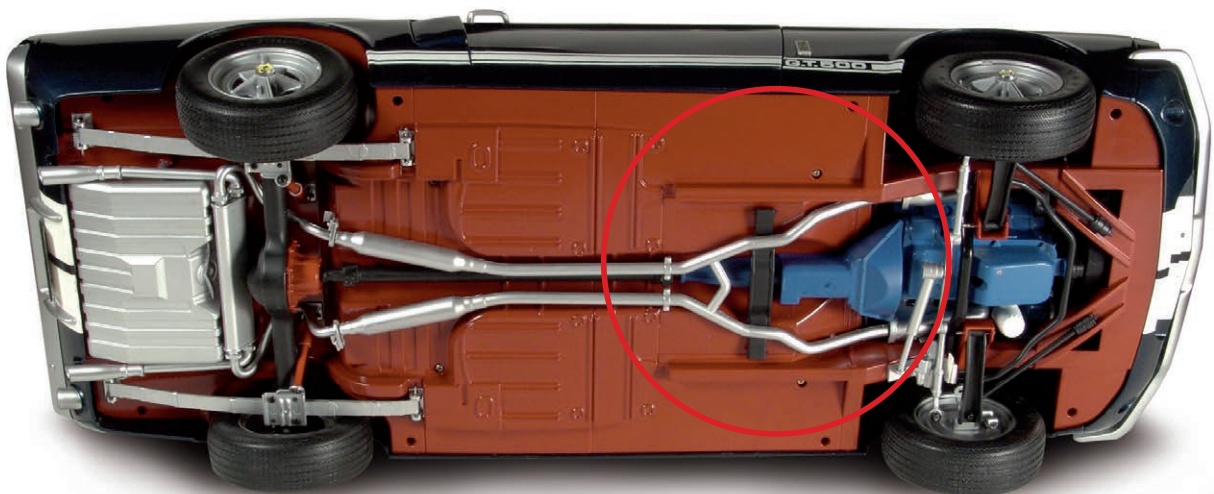


## Step 34-J

組み立てたシャーシ部は写真のようになります。



## STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。



# ドライブシャフトを作る

このステージのパーツ

- 35-1 ドライブシャフト(上部)
- 35-2 ドライブシャフト(下部)
- 35-3 ビス1.2×3mm(MP02)  
×3
- 35-4 ビス2.3×4mm(MP01)  
×3

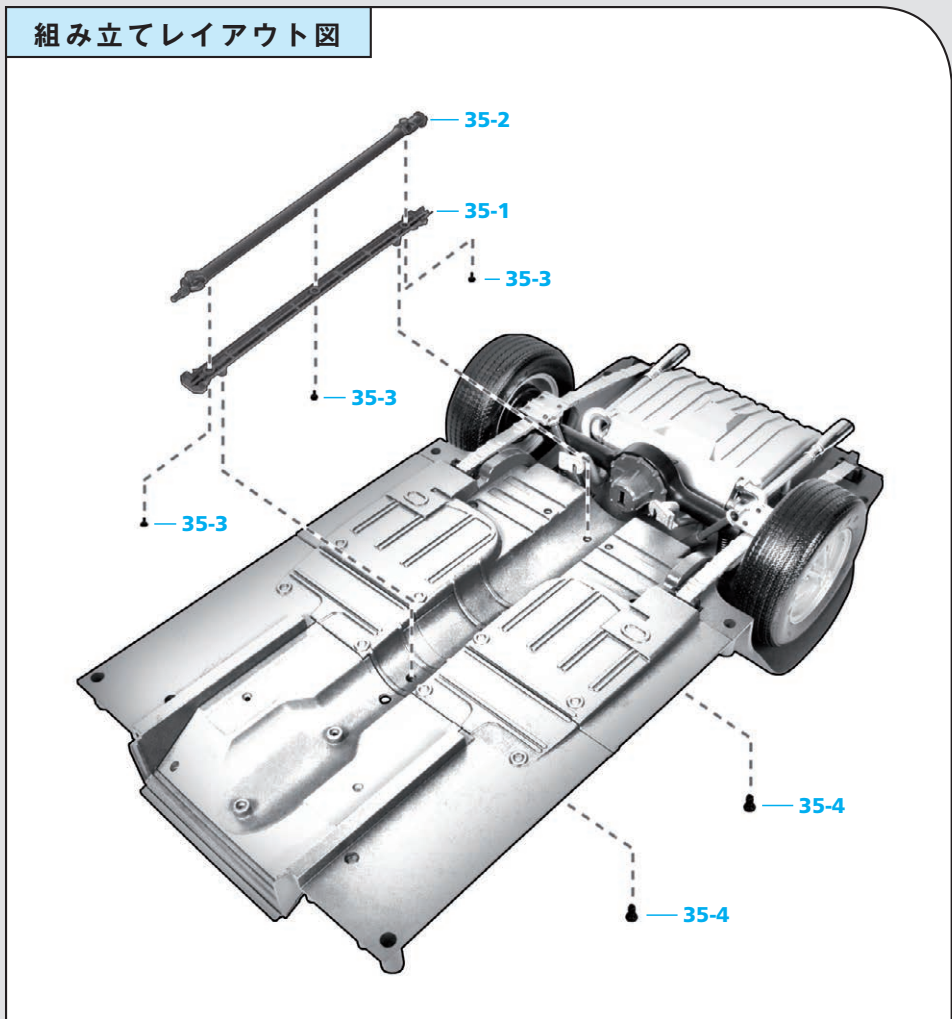
このステージのパーツ



## スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

組み立てレイアウト図



## パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



### Step 35-A

写真のようにドライブシャフトの上部と下部(35-1と35-2)を並べます。



### Step 35-B

平らな内側の面が正しく合うことを確認します。



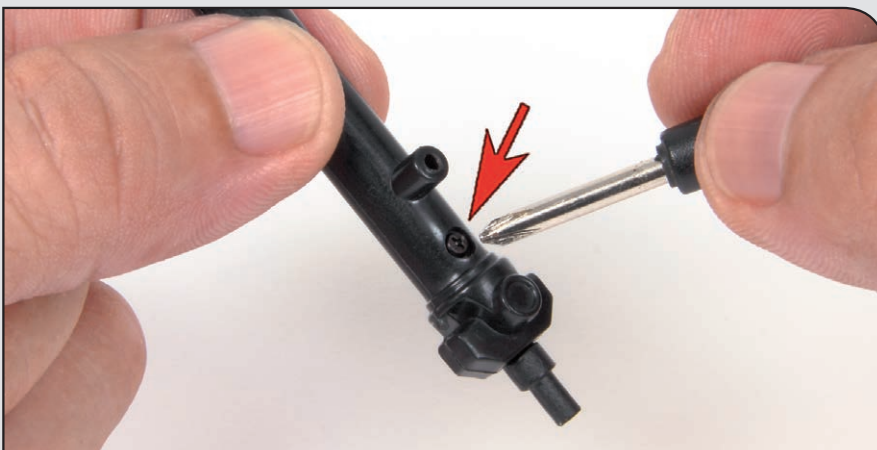
### Step 35-C

組み合わせたドライブシャフトの片方の端にある穴をMP02のビス(35-3)で締めます。



### Step 35-D

2本目のMP02ビスでドライブシャフト中央の穴を締めます。



### Step 35-E

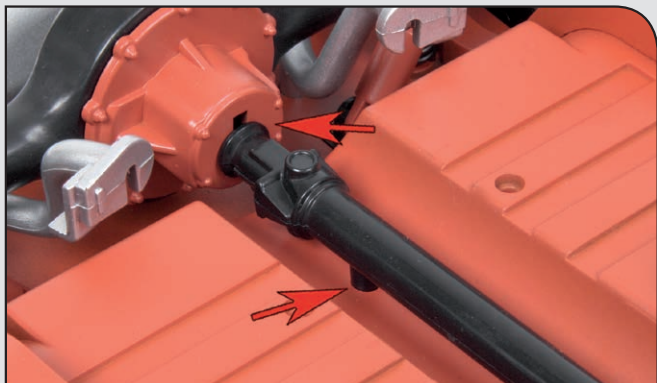
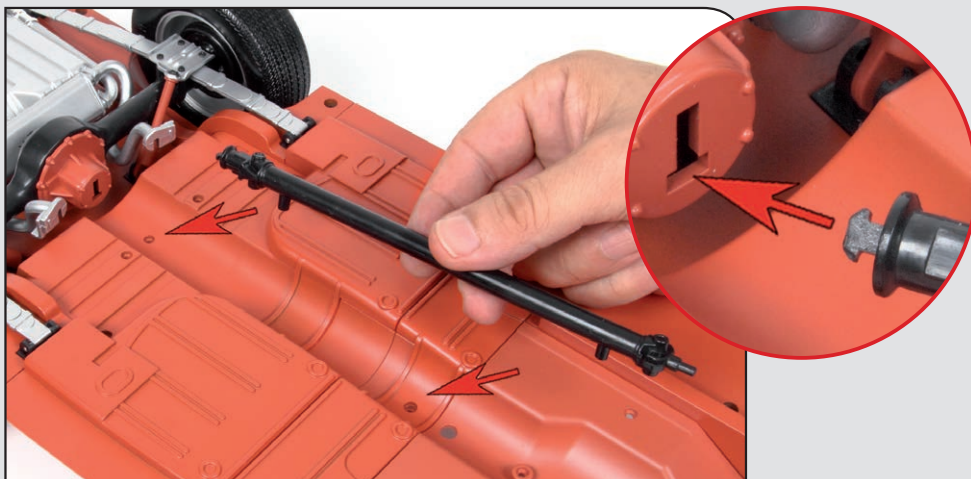
3本目のMP02ビスでドライブシャフトのもう一方の端にある残りの穴を締めます。





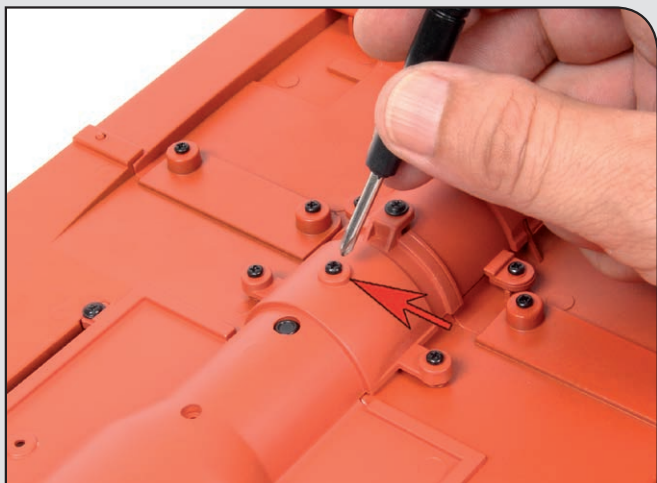
### Step 35-F

ドライブシャフト上部の突起部をシャーシ裏側の矢印で示した2つの穴に入れ、ドライブシャフトの端をデフカバーの穴に差し込みます(挿入写真参照)。



### Step 35-G

ドライブシャフトの突起部をシャーシの穴に挿入しながら、ドライブシャフトの端をデフカバーの穴に挿入します。



### Step 35-H

ドライブシャフトを所定の位置に保ちながら、シャーシを裏返します。MP01のビス(35-4)で矢印に示された穴を締めます。



### Step 35-I

写真のように、もう1本のMP01ビスでドライブシャフトのもう一方の端をシャーシに固定します。

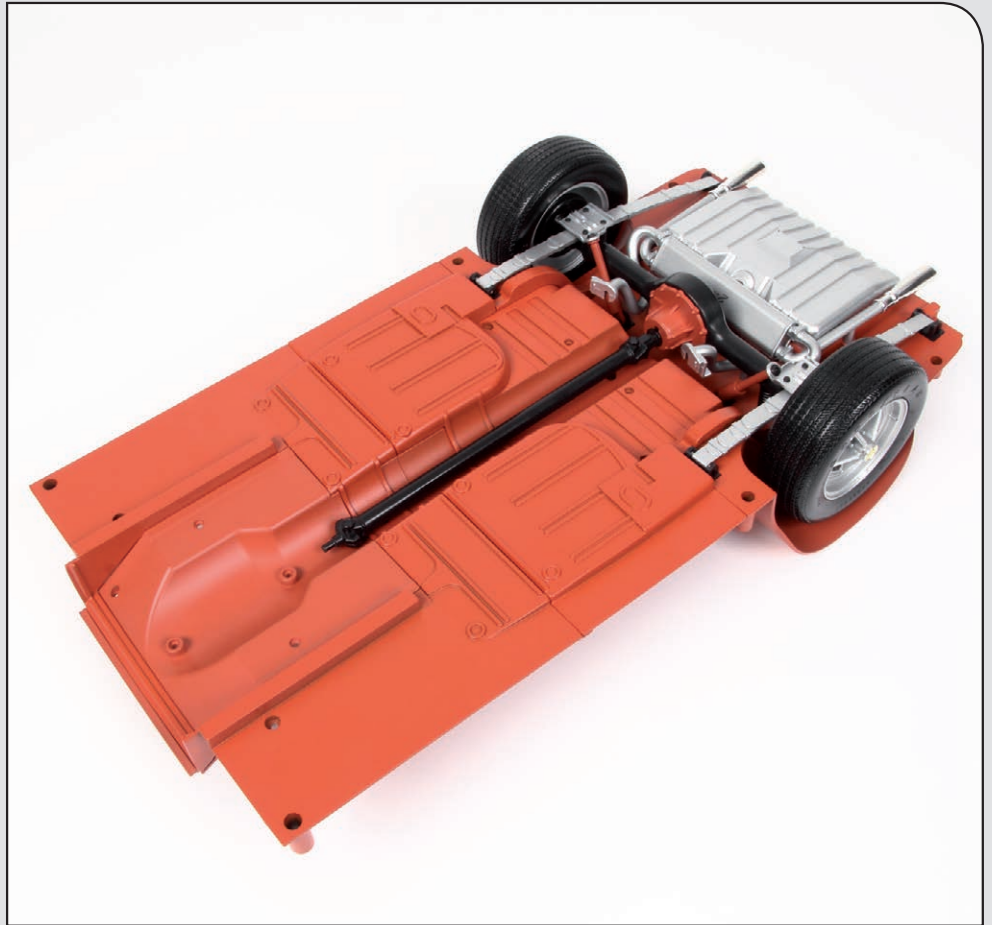
### Step 35-J

ドライブシャフトとは関係なく、後部車軸は依然として上下に動くことを確認してください。

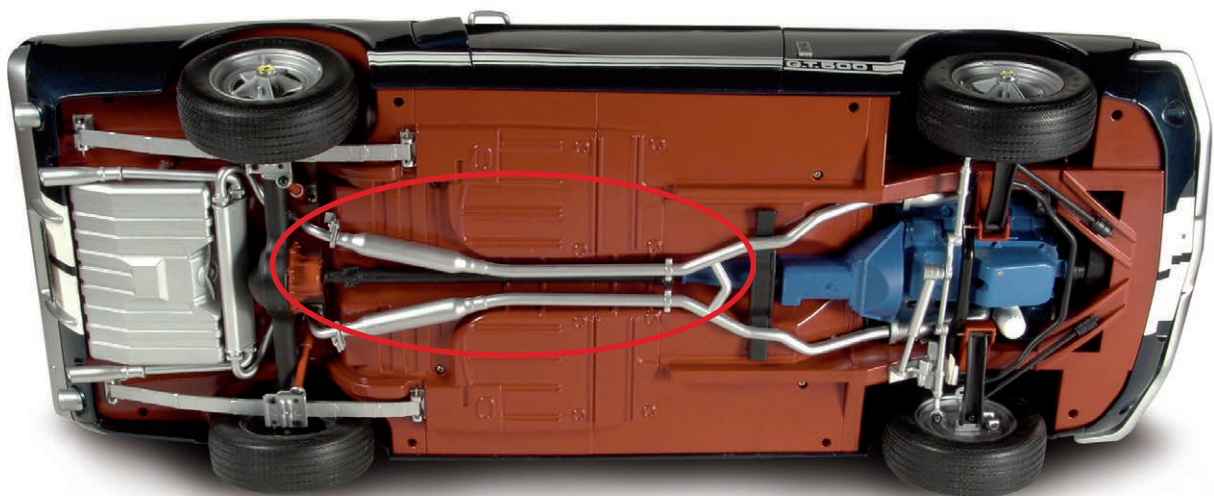


## Step 35-K

写真は、ドライブシャフトをシャーシに取り付けた後の外観です。



## STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。



# ギアボックスとクロスメンバーを作る

このステージのパーツ

36-1 ギアボックス

36-2 ビス2.3×4mm(MP01)  
×4

36-3 クロスメンバー

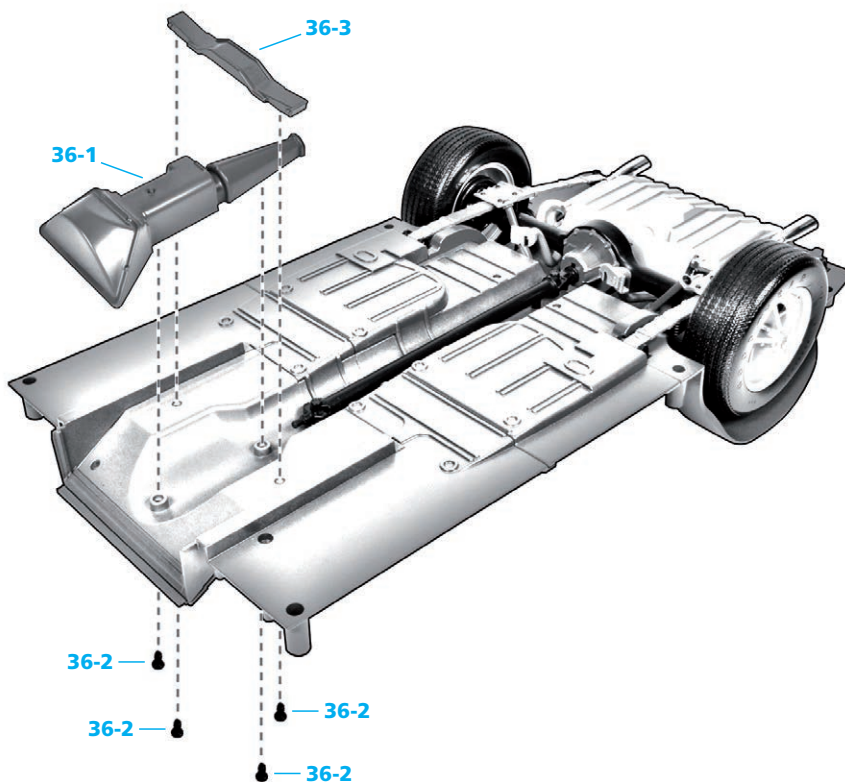
## スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

## このステージのパーツ



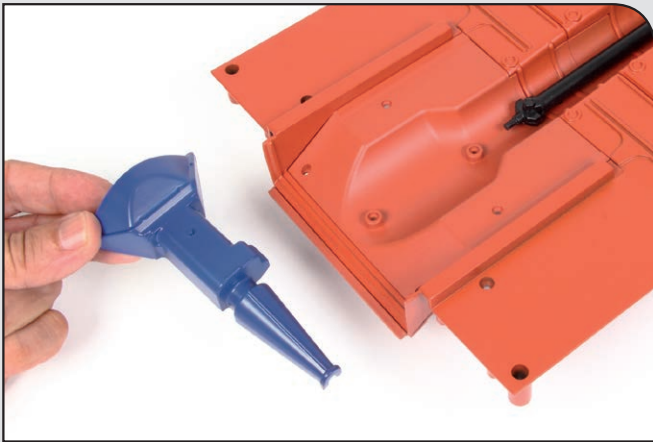
## 組み立てレイアウト図



## パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



### Step 36-A

ギアボックスとシャーシを準備してください。

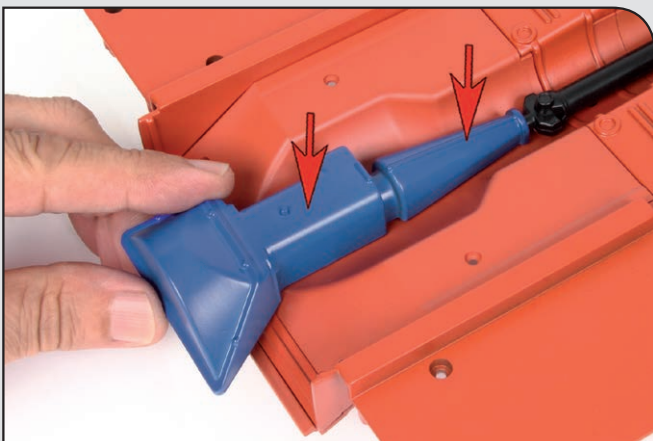
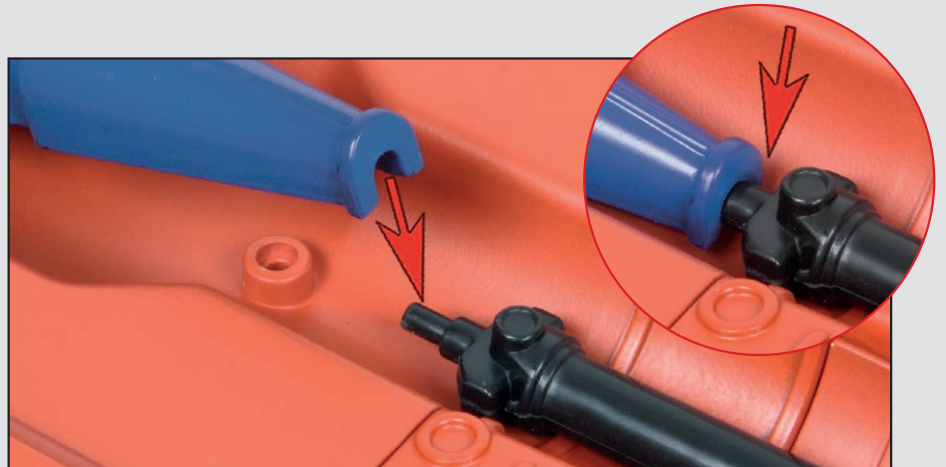


### Step 36-B

ギアボックスの内側にある2本の突起部が、シャーシの対応する2つの穴にはまります。

### Step 36-C

ドライブシャフトの先端をギアボックスの細い方の端にある凹部に合わせます。



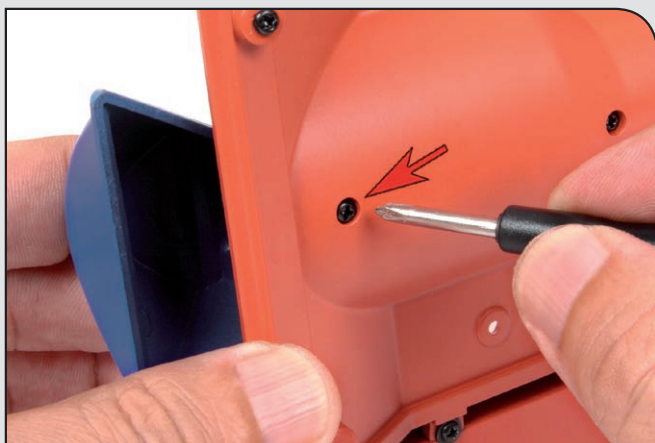
### Step 36-D

ギアボックスの内側にある2本の突起部をシャーシの穴にはめ込みます。



### Step 36-E

ギアボックスを所定の位置に保ちながら、矢印で示された穴をMP01のビス(36-2)で締めます。



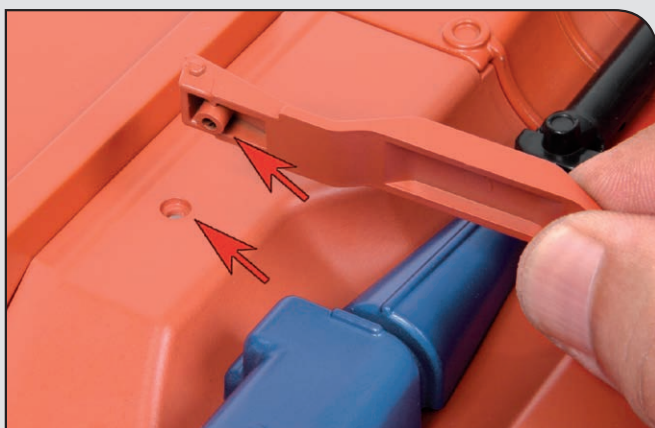
### Step 36-F

もう一方の穴も別のMP01ビスで締めます。



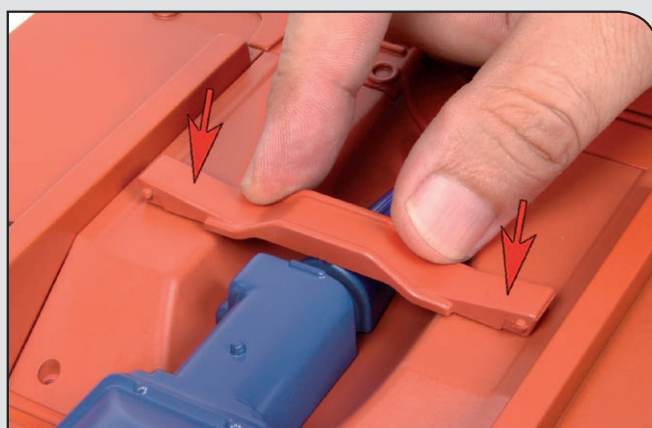
### Step 36-G

クロスメンバー(36-3)の突起部をシャーシの所定の穴に合わせます。



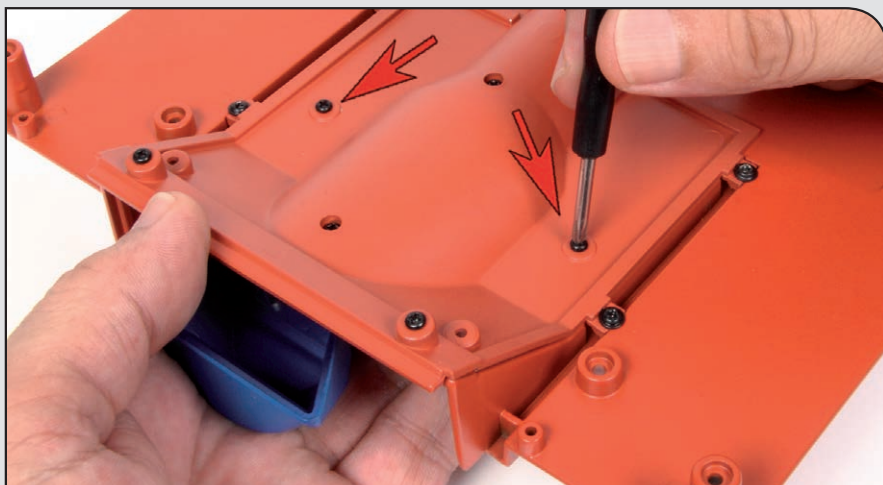
### Step 36-H

ギアボックスを収めながら、クロスメンバーの内側の突起部をシャーシの穴にはめます。



### Step 36-I

クロスメンバーを所定の位置に置きます。



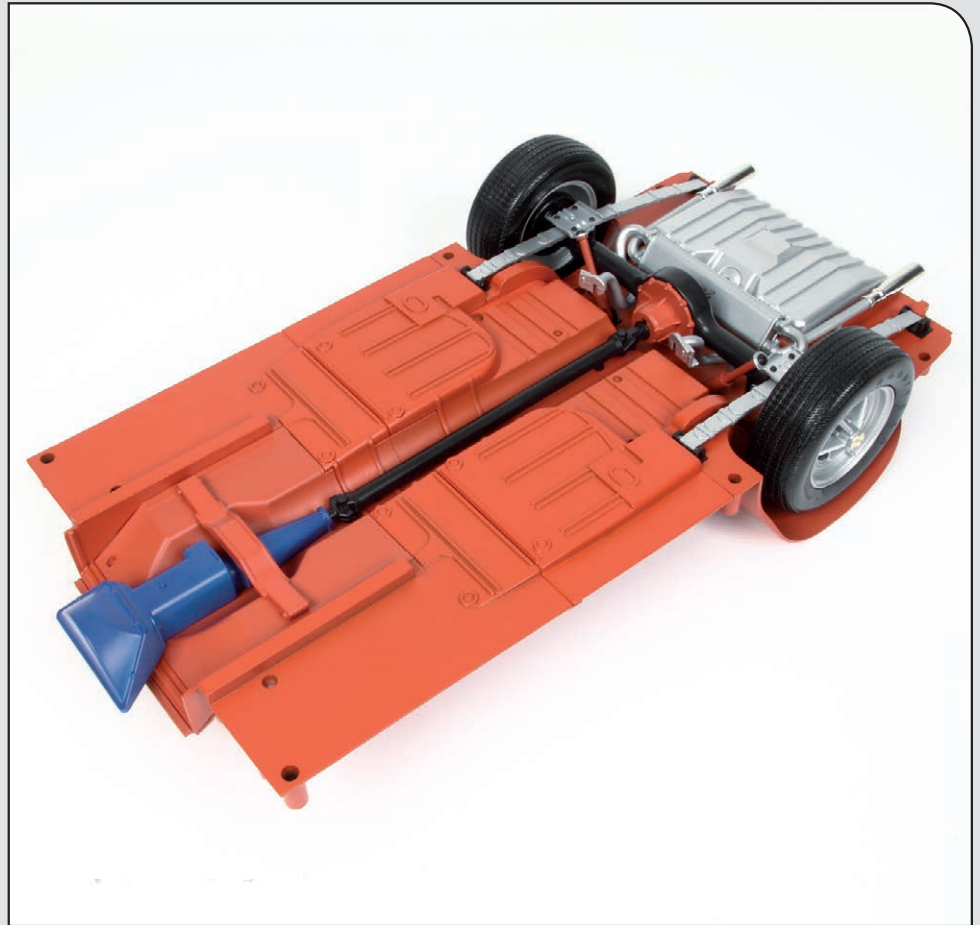
### Step 36-J

クロスメンバーを所定の位置に保持しながら、シャーシを裏返し、矢印で示されている2つの穴のそれぞれをMP01のビスで締めます。

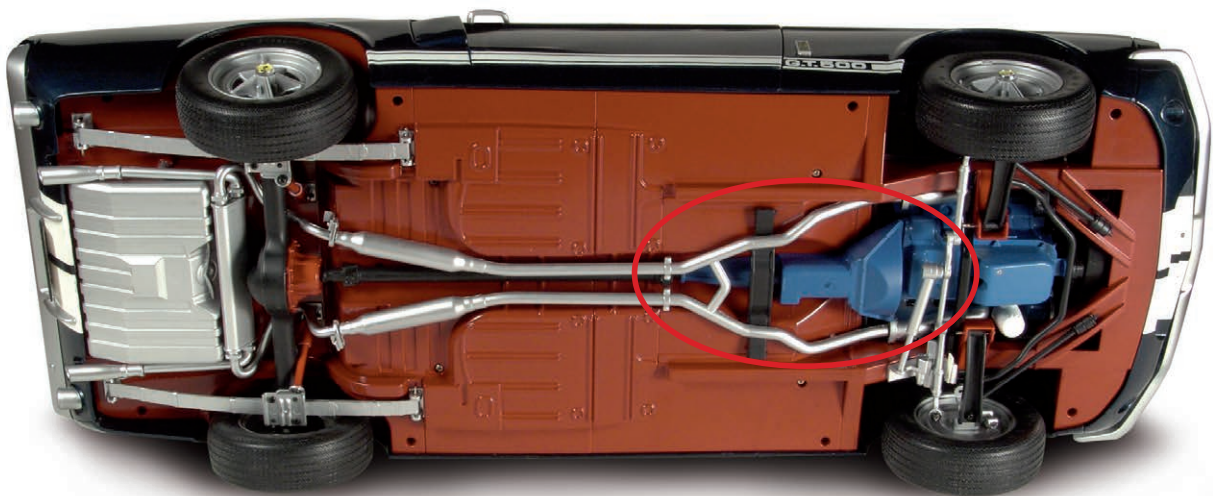


## Step 36-K

組み立て後は写真のようになります。



## STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。



# シャーシ前部を作る

このステージのパーツ

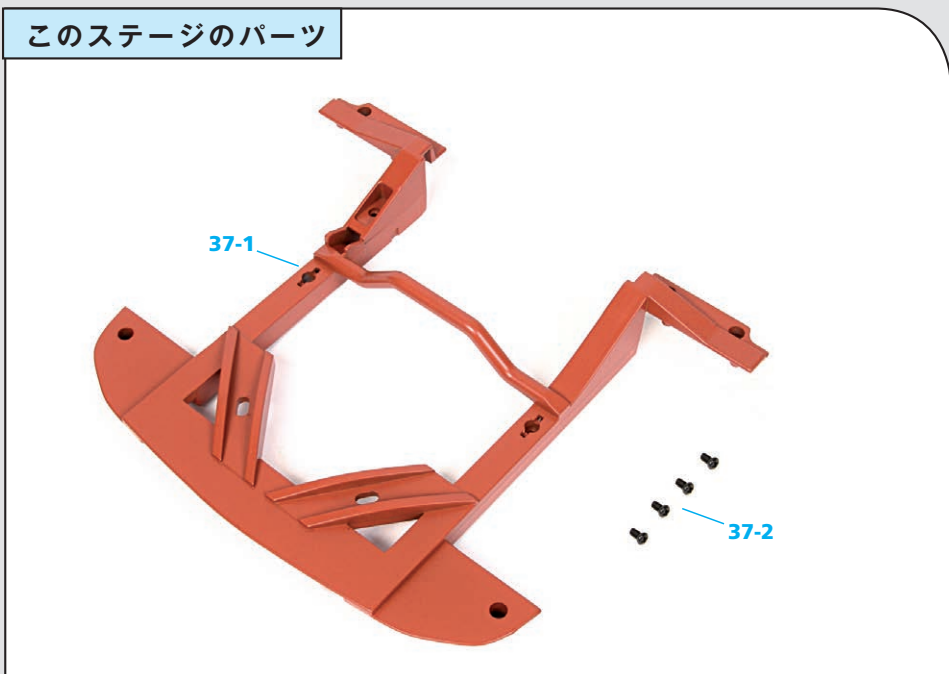
37-1 フロントシャーシ

37-2 ビス2.3×4mm(MD06)  
×4

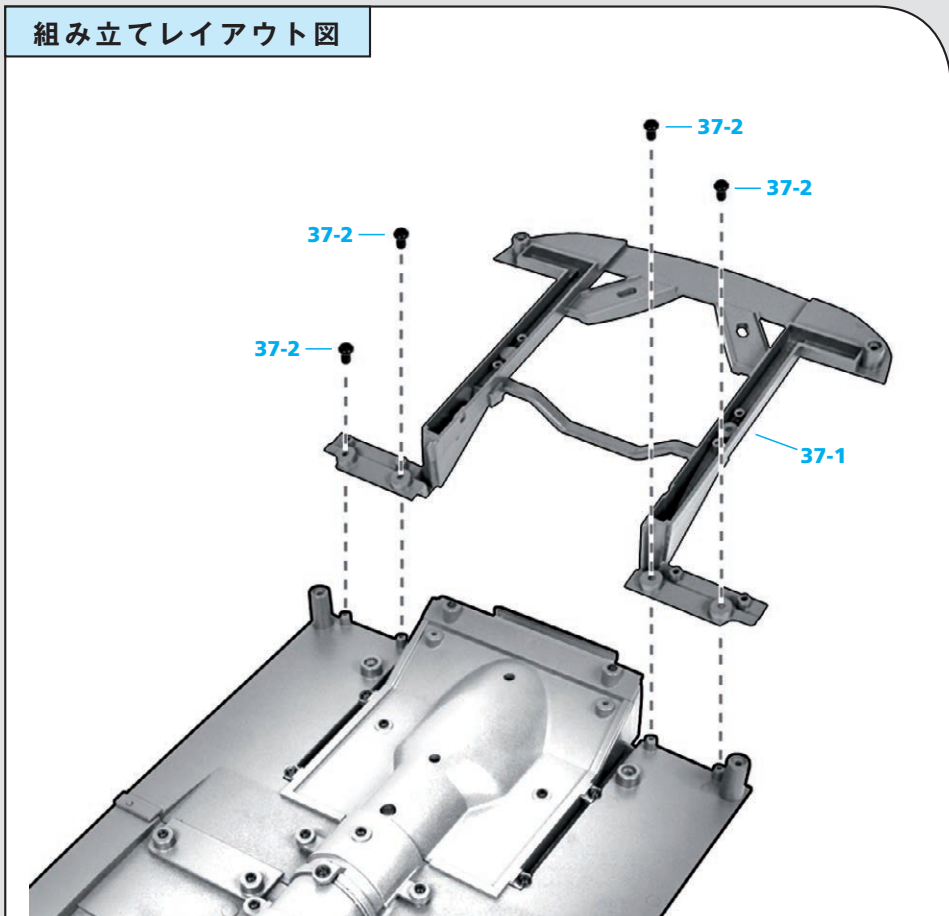
## スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

## このステージのパーツ



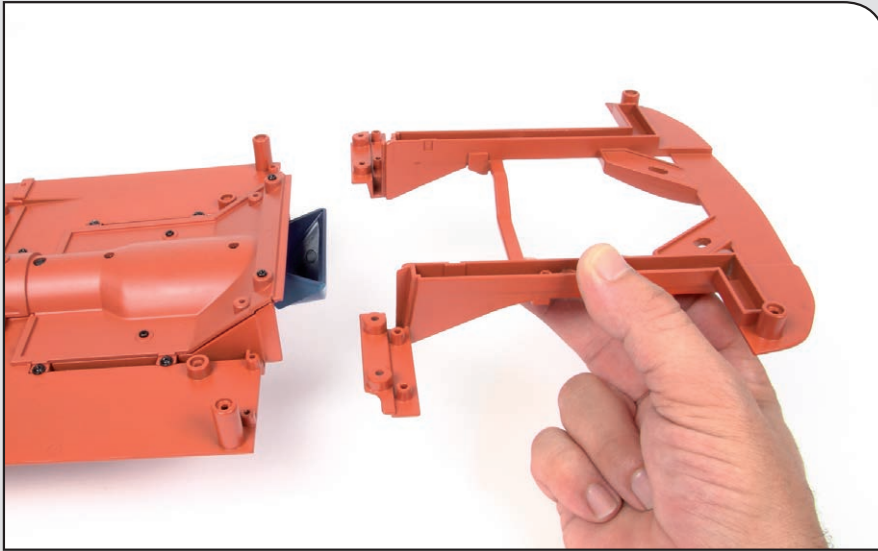
## 組み立てレイアウト図



## パーツ取扱いの注意

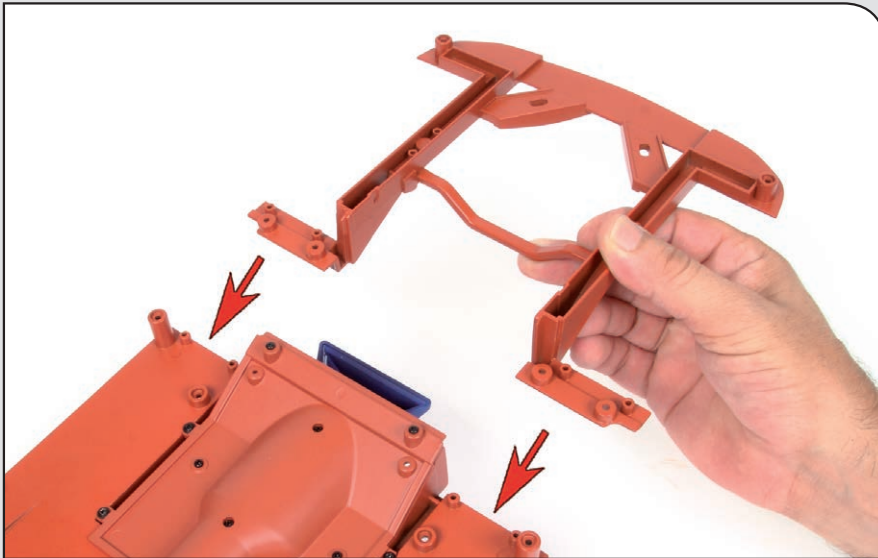
それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



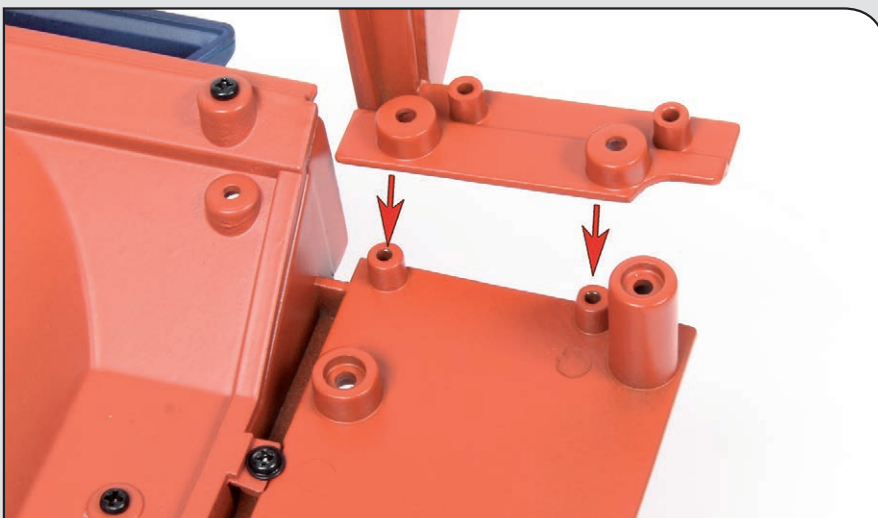
### Step 37-A

写真に示すように、フロントシャーシ (37-1) をこれまでに組み立てたシャーシの前に持ってください。



### Step 37-B

フロントシャーシを所定の位置に合わせます。



### Step 37-C

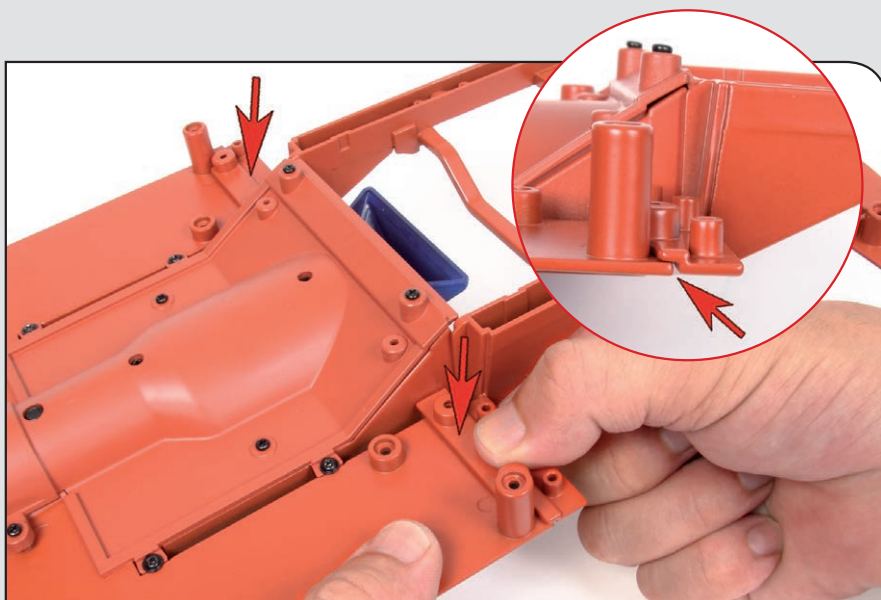
フロントシャーシの穴を矢印で示された突起部に合わせます。





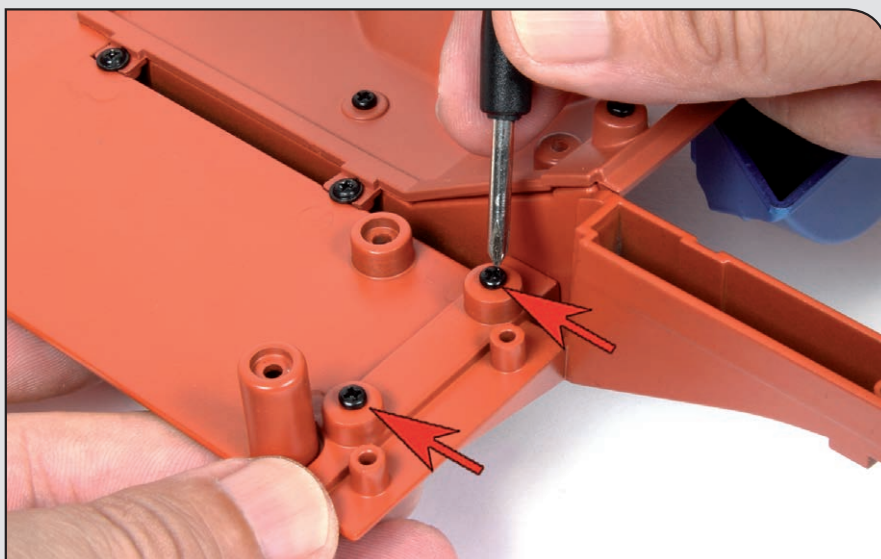
### Step 37-D

フロントシャーシの穴をシャーシの突起部に押し込みます。2つのパーツは挿入写真のようにきっちり合うはずですが。



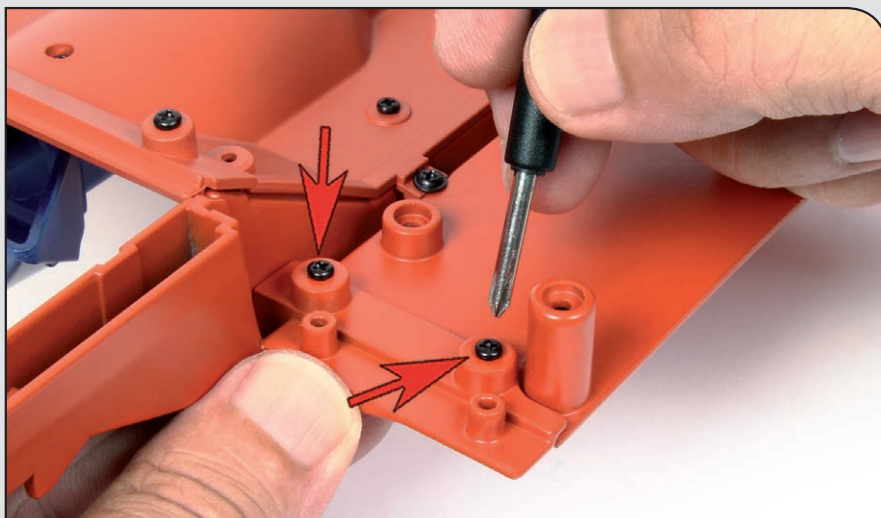
### Step 37-E

矢印で示された穴を2本のMD06ビス(37-2)で締めます。



### Step 37-F

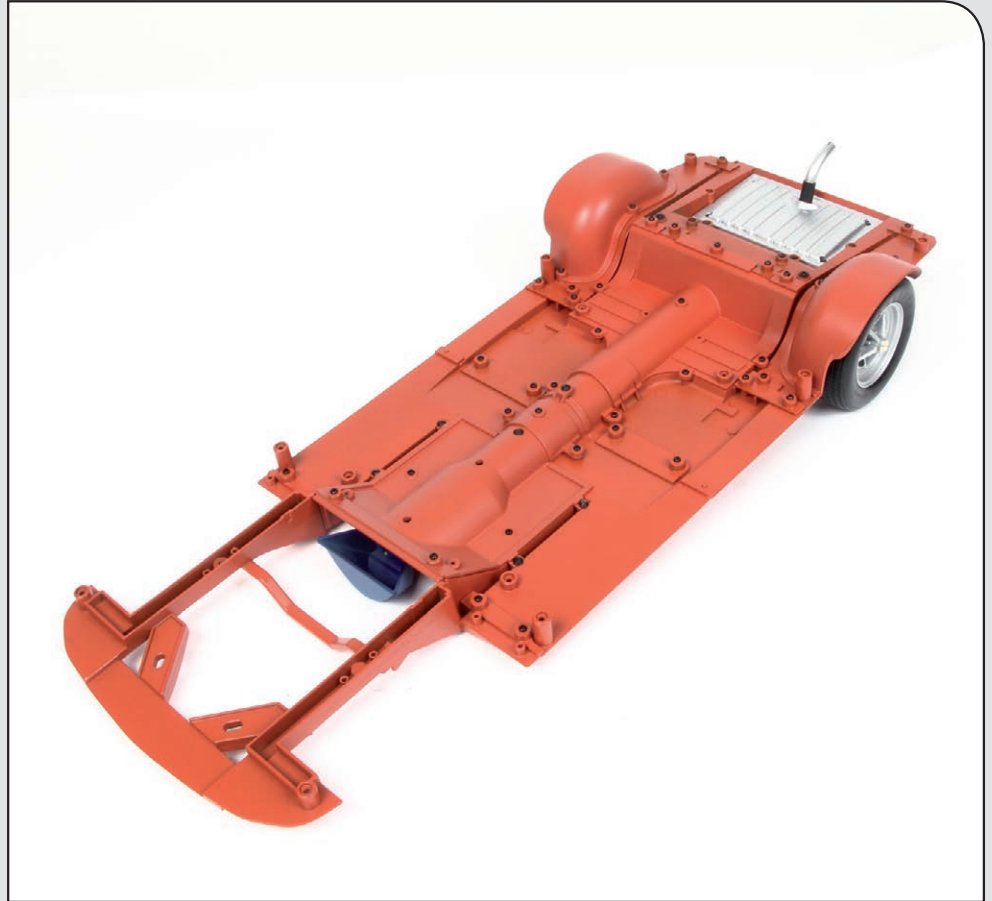
シャーシの反対側の穴をさらに2本のMD06ビスで締めます。



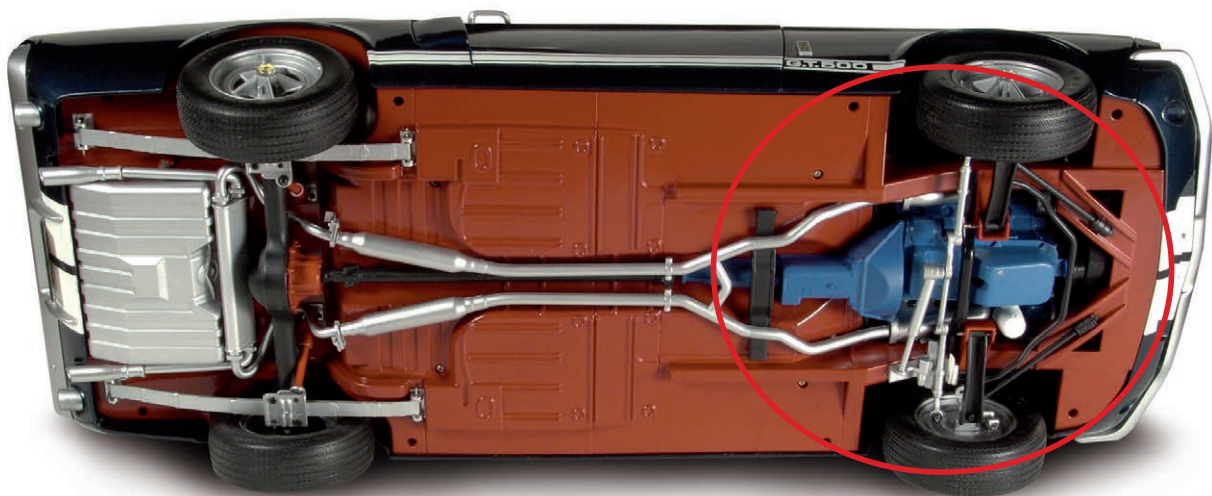


## Step 37-G

組み立て後は写真のようになります。



## STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。



# 右フロントフェンダーのスプラッシュパネルを作る

このステージのパーツ

- 38-1 右フロントフェンダーのスプラッシュパネル
- 38-2 ビス2.3 × 4mm(MD06) × 4
- 38-3 左フロントフェンダーのスプラッシュパネル

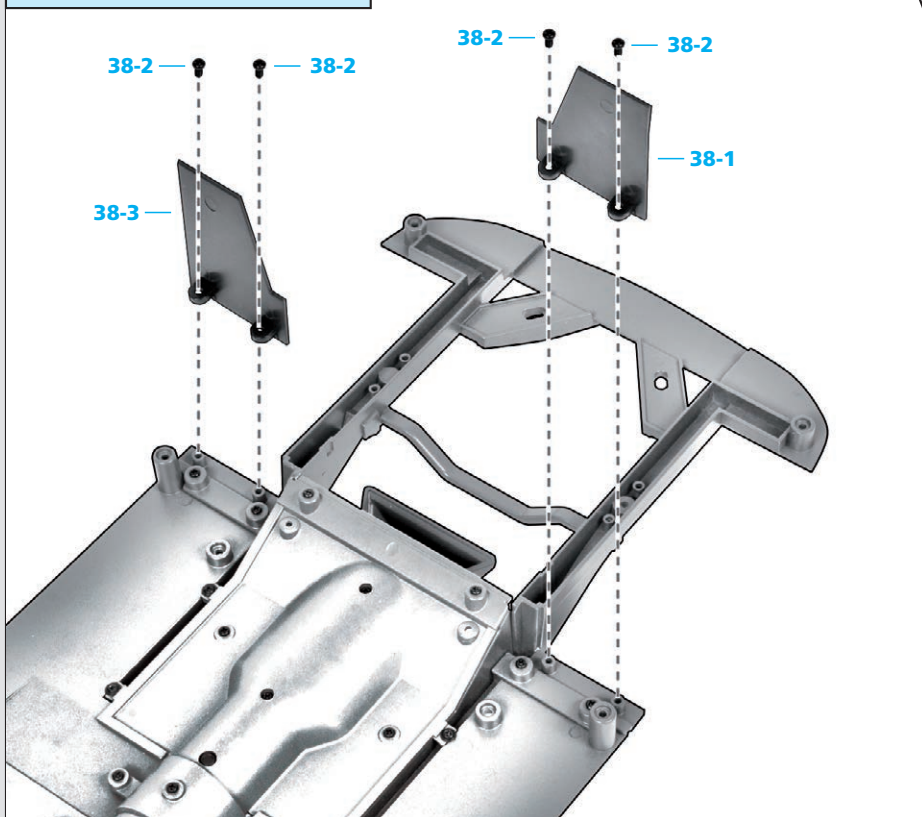
## スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

このステージのパーツ



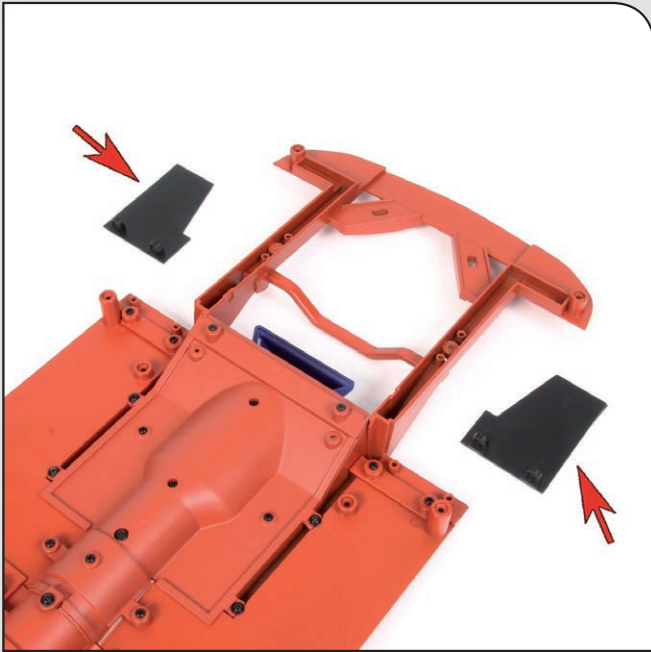
組み立てレイアウト図



## パーツ取扱いの注意

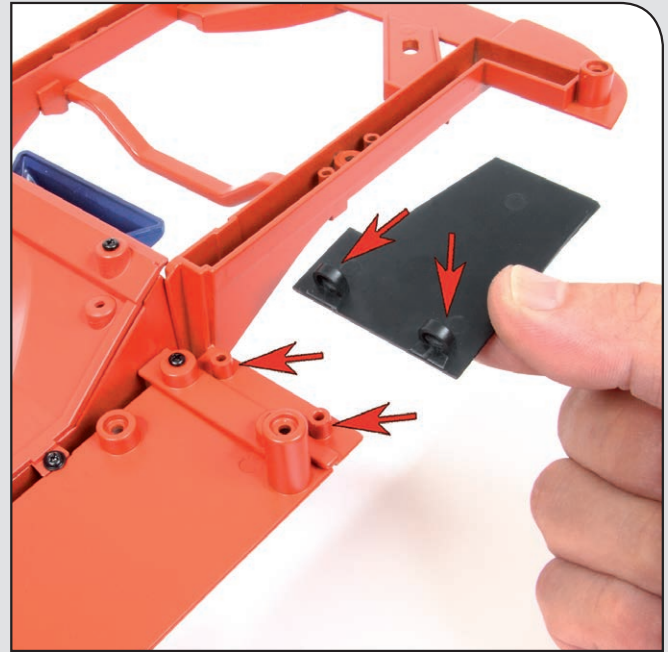
それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



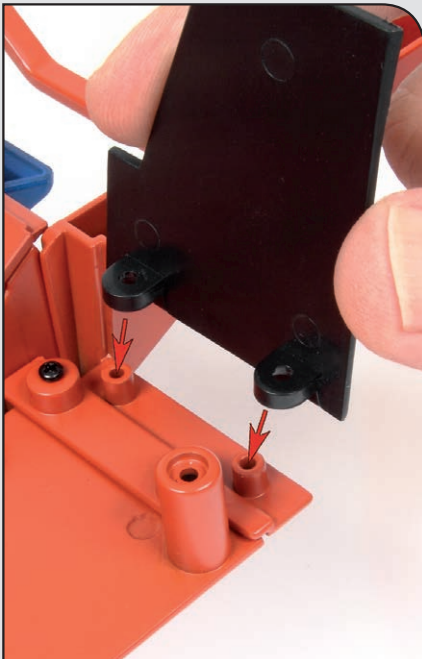
### Step 38-A

2つのフロントスプラッシュパネル(38-1と38-3)と組み立てたシャーシを用意します。写真の位置にスプラッシュパネルを置きます。



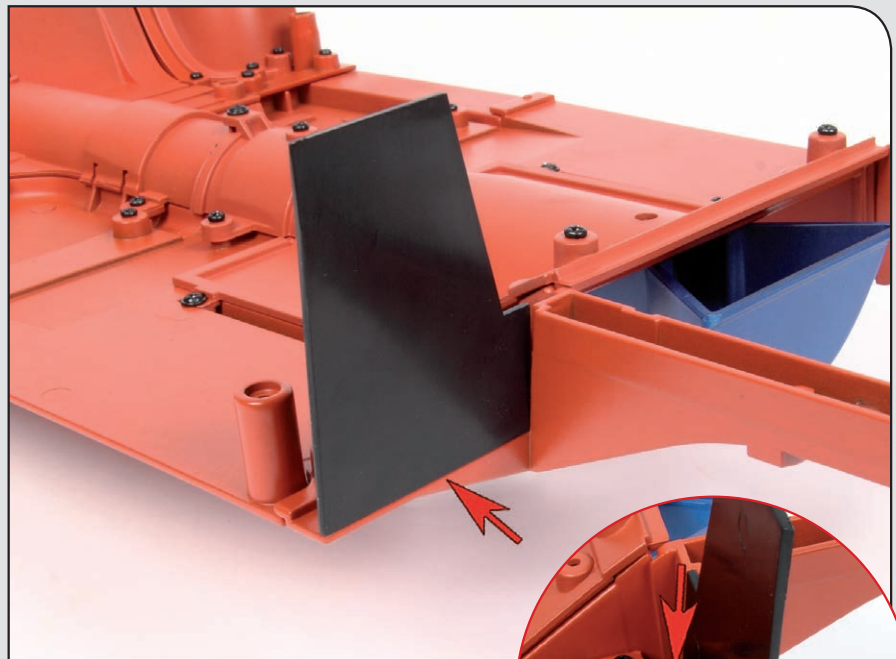
### Step 38-B

各スプラッシュパネルの裏面にある2つの穴部は、シャーシに示されている突起部にはまります(両側に1対の突起部があります)。



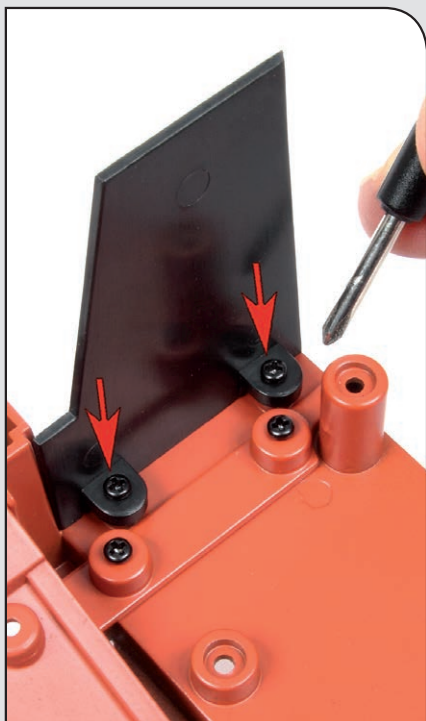
### Step 38-C

右側のスプラッシュパネルの穴部をシャーシの突起部に合わせます。



### Step 38-D

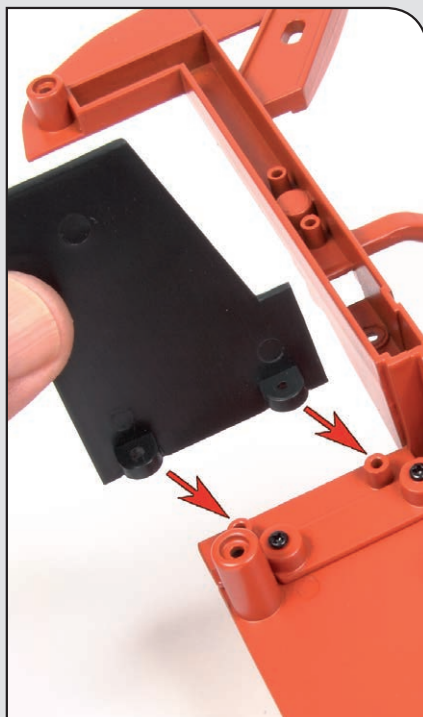
合わせると写真のようになります。



### Step 38-E

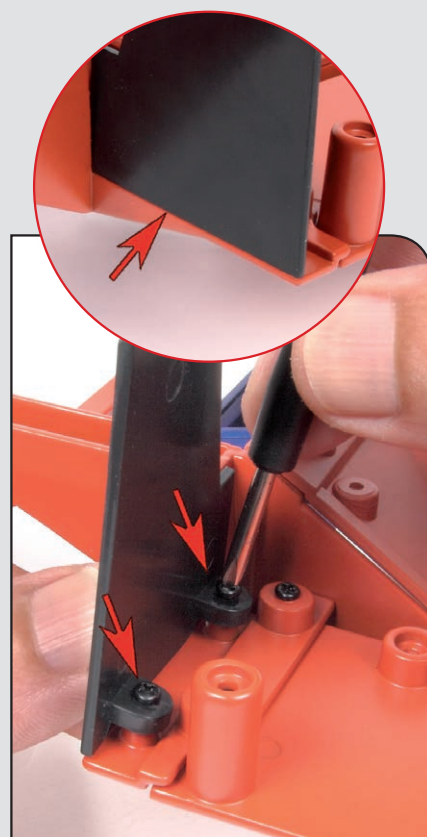
スプラッシュパネルを2本のMD06ビス(38-2)で固定します。

※ビスの頭が浮いてパネルを固定できない場合はシャーシ突起部のビス穴をタップして下さい。



### Step 38-F

次に、左スプラッシュパネルの裏面にある穴部をシャーシの左側にある突起部に合わせます。

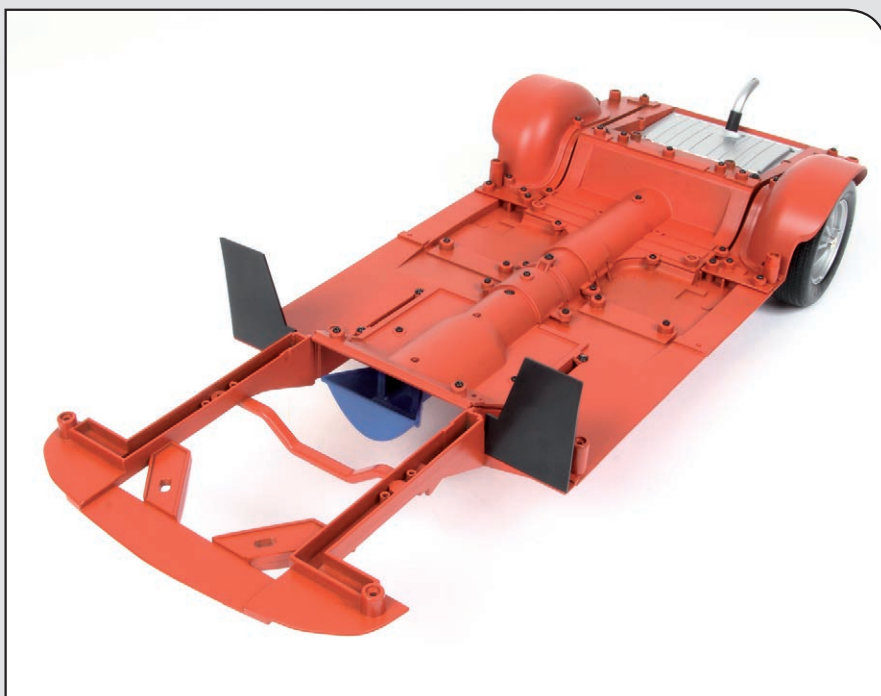


### Step 38-G

スプラッシュパネルの2つの穴部を2本のMD06ビス(38-2)で締めます。

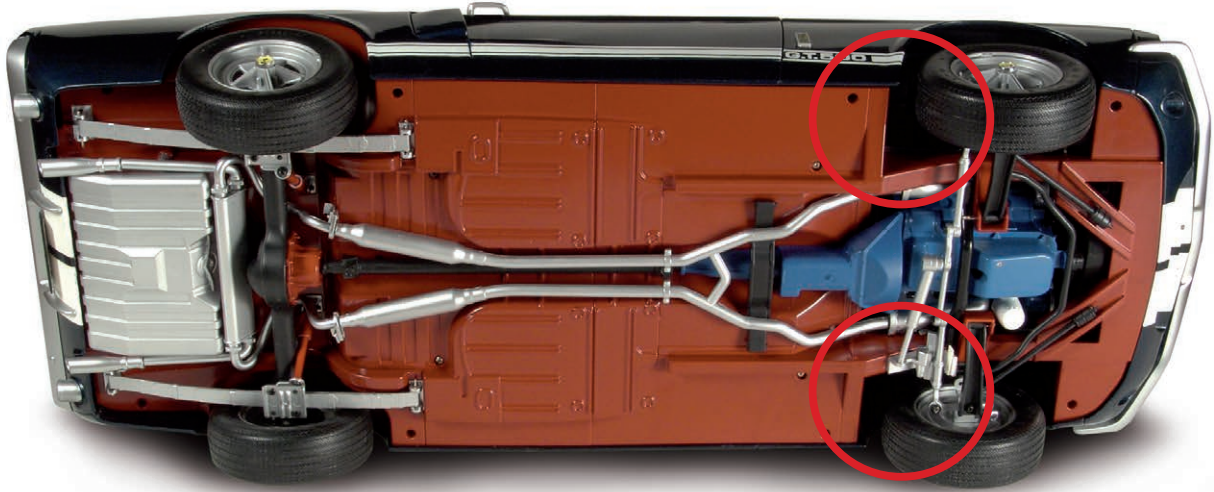
### Step 38-H

写真は、スプラッシュパネルを取り付けた後の外観です。





## STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。

## スプラッシュパネル

この写真は、このステージまでに組み上げたシャーシ部を示しています。前輪が写真の位置に来ます。スプラッシュパネルは、車両の動作に悪影響を与える石、土、水、路上のゴミ等から車輪の後部領域を保護します。





# トラックロッドを作る

このステージのパーツ

39-1 右トラックロッド

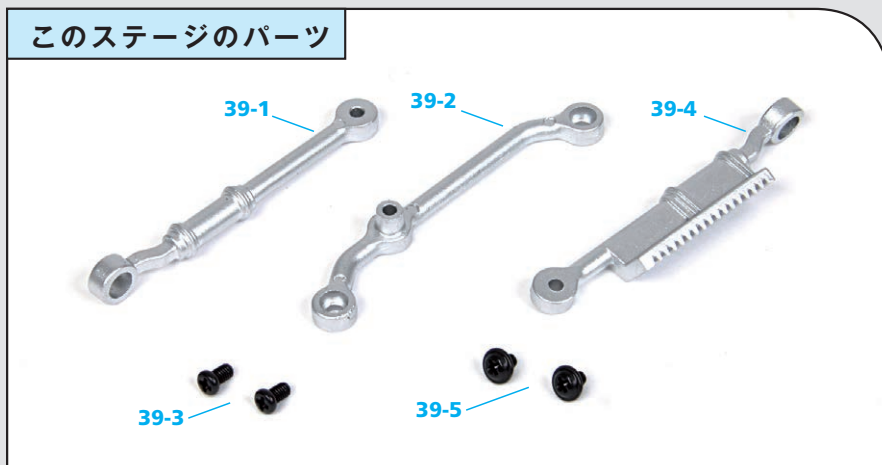
39-2 センタートラックロッド

39-3 ビス2.3×4mm(MD06)  
×2

39-4 ラック

39-5 ビス2.3×3mm(MD02)  
×2

このステージのパーツ



## スペアパーツ

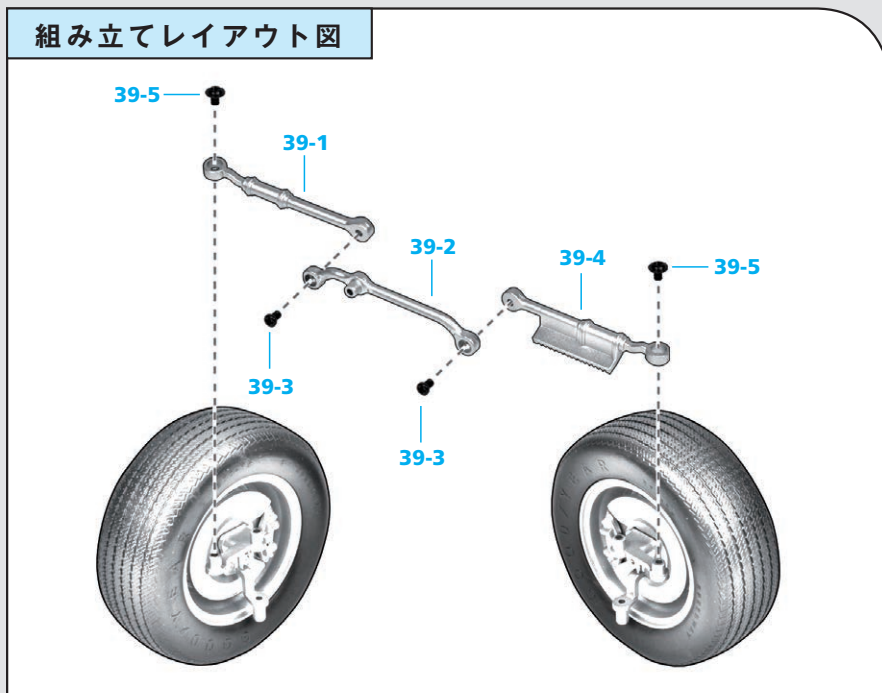
いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

## パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

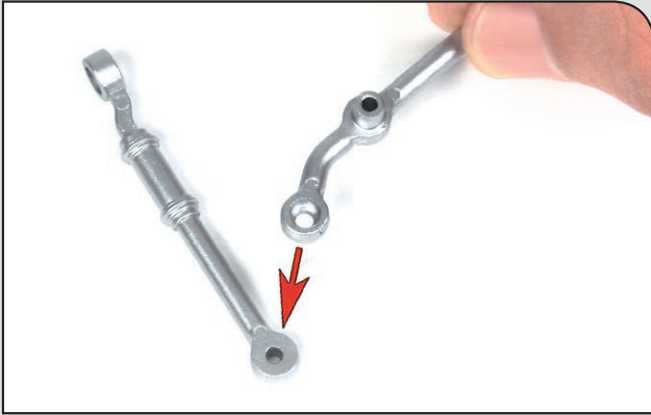
注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。

組み立てレイアウト図



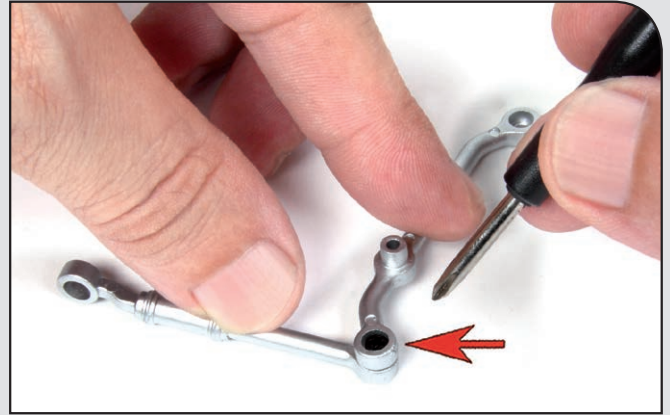
## Step 39-A

写真のように、右トラックロッド(39-1)とセンタートラックロッド(39-2)を配置します。右トラックロッドの傾斜部分が矢印のように配置されていることを確認してください。



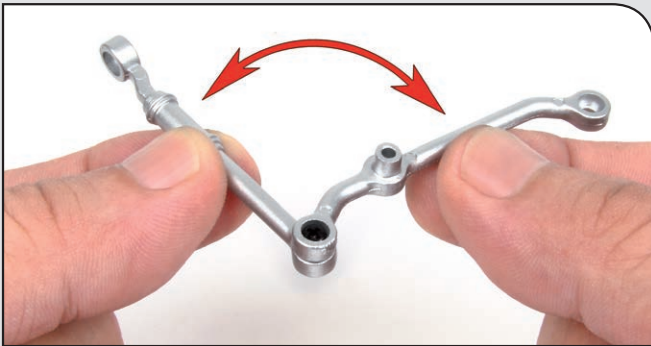
### Step 39-B

センタートラックロッドと右トラックロッドの矢印で示された穴を写真に示したように合わせます。



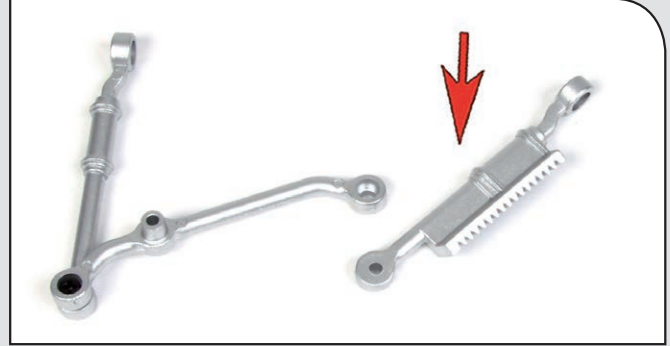
### Step 39-C

2本のトラックロッドの位置合わせ、穴をMD06のビス(39-3)で締めます。ビスを締めすぎないでください。



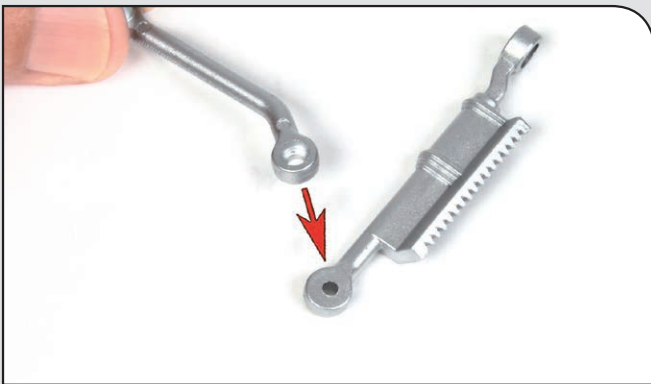
### Step 39-D

パーツがビスを中心に自由に動くことを確認します。動きが滑らかでなければ、ステアリングは正しく機能しません。その場合は、ビスを少し緩めます。



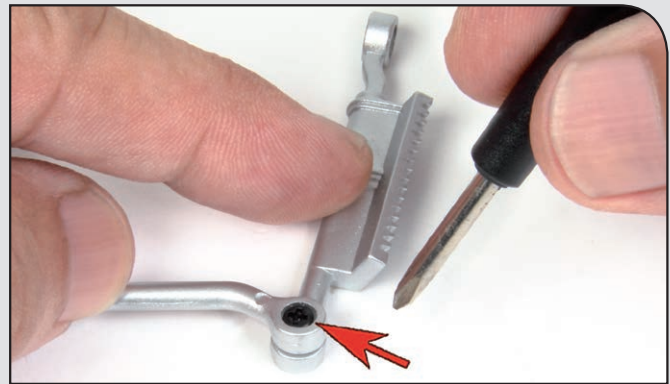
### Step 39-E

ここでラック(39-4)と組み立てたトラックロッドが必要になります。



### Step 39-F

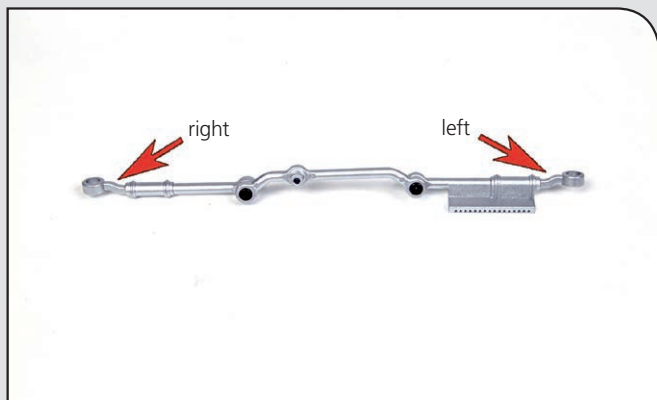
センタートラックロッドの端にある穴をラックの矢印で示された穴に合わせます。



### Step 39-G

別のMD06ビスで2つの部分をつなぎ合わせます。





### Step 39-H

組み立てられたトラックロッドとラックは、真っ直ぐに配置されたときには写真のように見えるはずです。



### Step 39-I

トラックロッドの右端の穴をステージ8で組み立てた右前輪の矢印で示された突起部に合わせます。

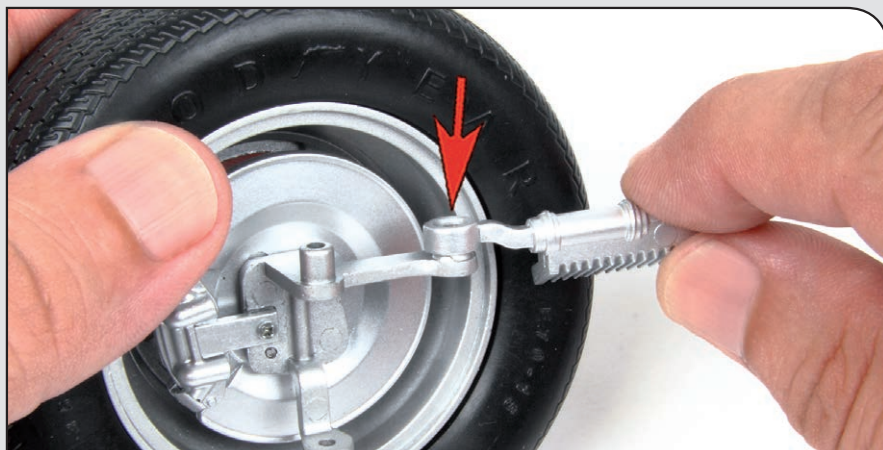
### Step 39-J

MD02のビス(39-5)で穴を締めます。トラックロッドが自由に動き、挿入写真のように配置されていることを確認してください。必要に応じてビスを少し緩めます。



### Step 39-K

写真のように、トラックロッドと接合したラックの左端の穴をステージ2で組み立てた左前輪の突起部と合わせます。





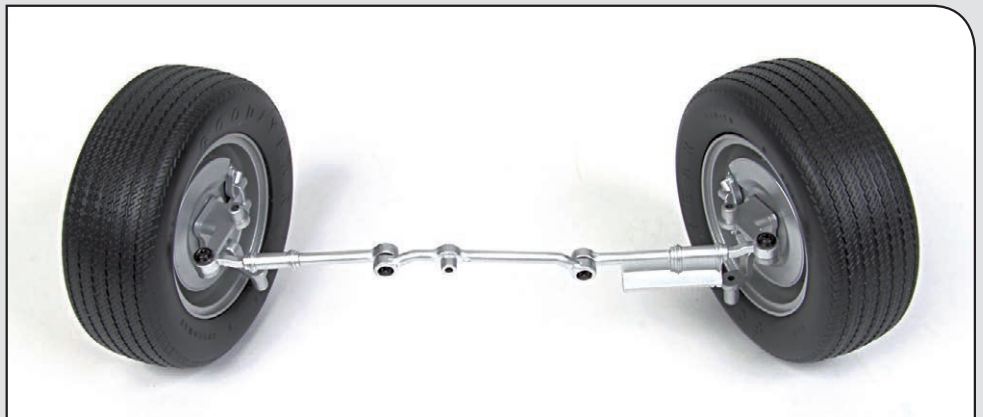
### Step 39-L

穴をMD02のビスで締めます。  
ラックが自由に動くことを確認  
します。

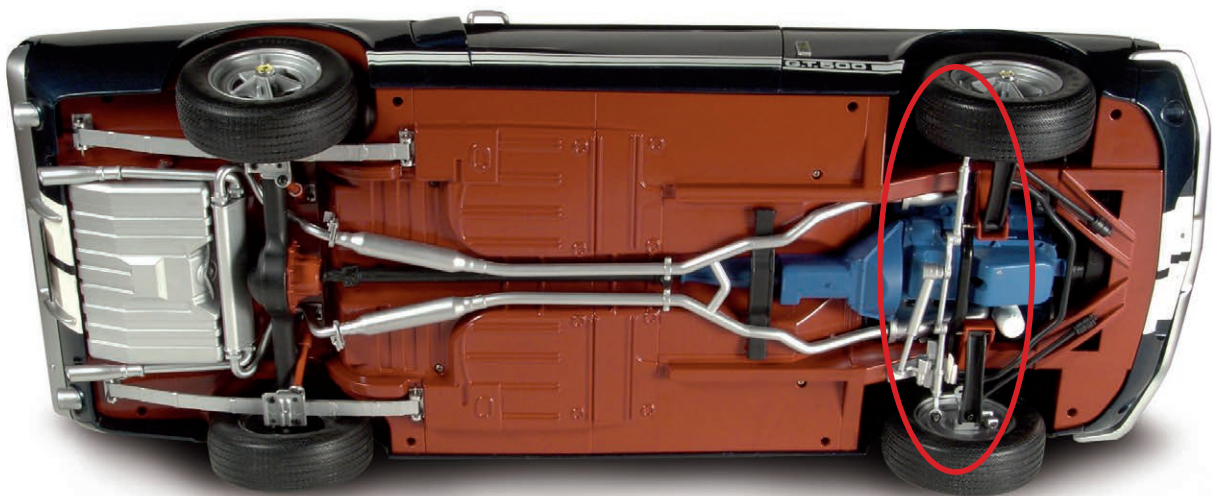


### Step 39-M

写真はこのステージでの組み  
立てが完了したところです。



## STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。



# ステアリングと 前部アクスルコンポーネントを作る

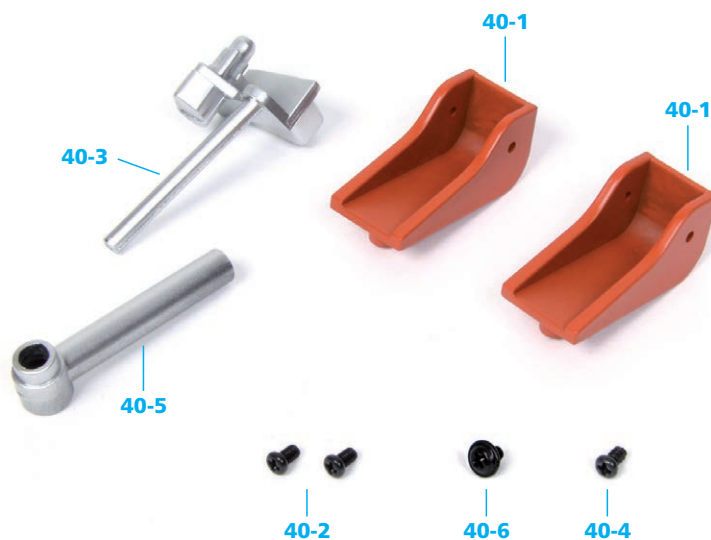
この号ステージのパーツ

- 40-1 サスペンションアームマウント
- 40-2 ビス2.3×4mm(MD06)×2
- 40-3 ステアリングボックス
- 40-4 ビス2.3×4mm(MP01)×1
- 40-5 ステアリングシリンダー
- 40-6 ビス2.3×3mm(MD02)×1

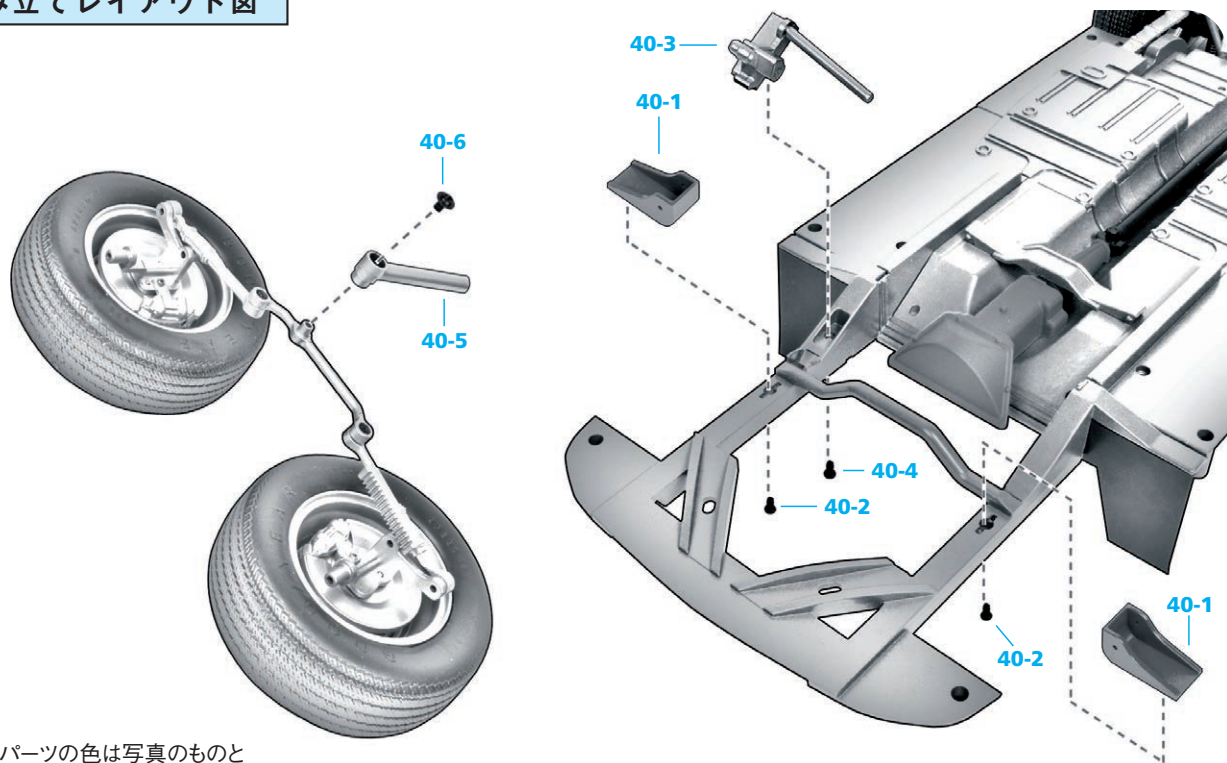
## パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

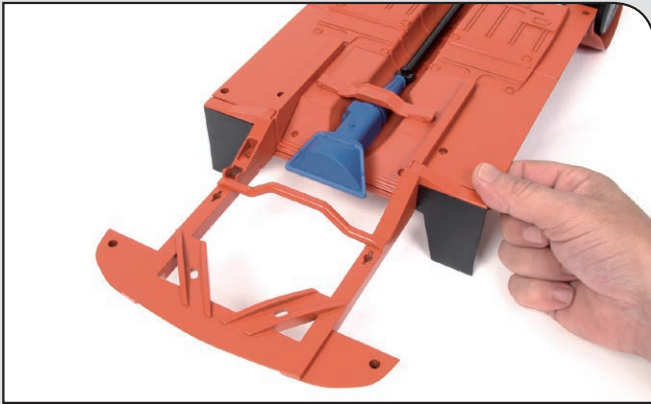
## このステージのパーツ



## 組み立てレイアウト図

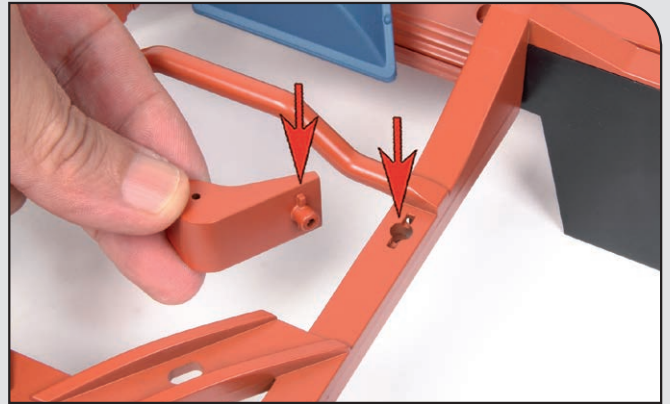


注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



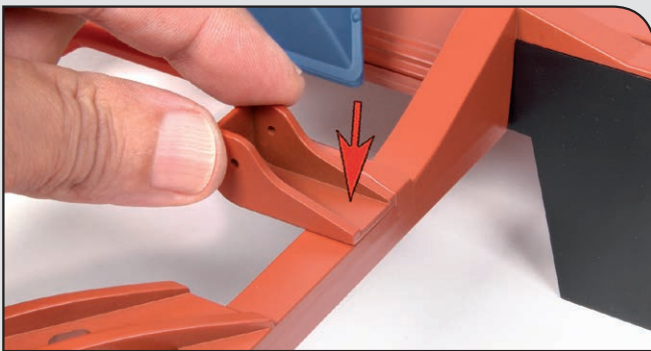
### Step 40-A

作業台の上に組み立てたシャーシを裏返して置きます。



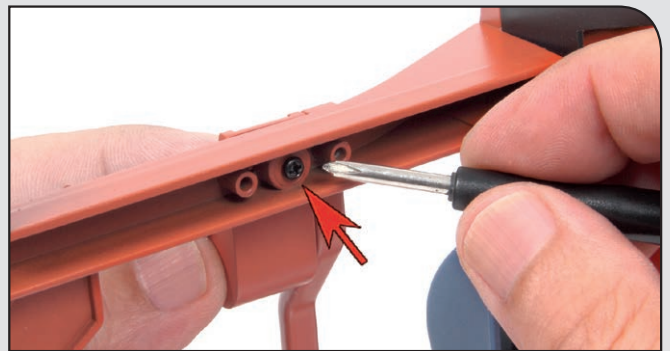
### Step 40-B

2つのサスペンションアームマウント(40-1)の形状は同一です。写真のように、マウントの上面にある突起部が、フロントシャーシの対応する穴にはまります。



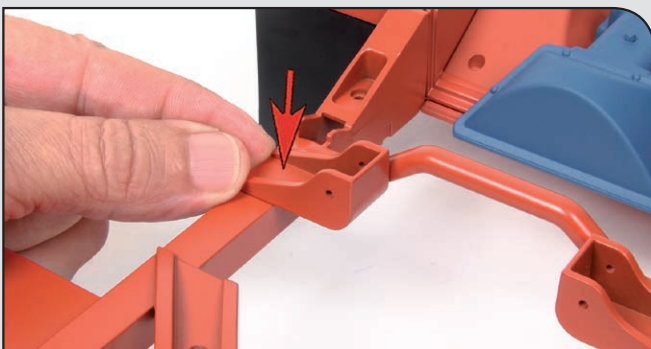
### Step 40-C

片方のマウントの突起部をシャーシの穴に差し込みます。写真のように、マウントの方向を合わせます。



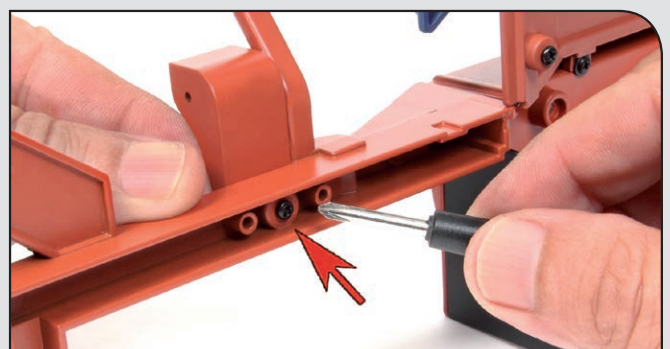
### Step 40-D

マウントを所定の位置に保ちながら、MD06のビス(40-2)でシャーシの下側にある矢印で示された穴を締めます。



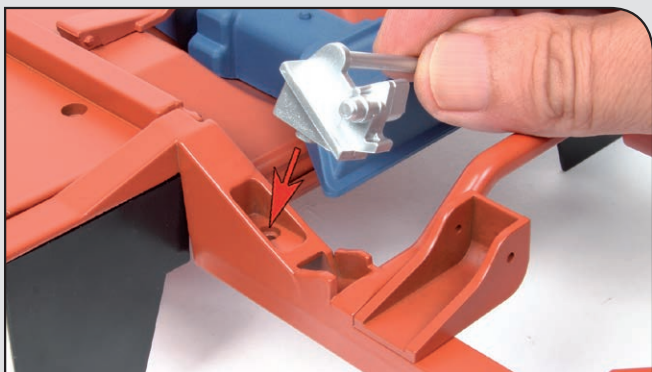
### Step 40-E

もう片方のマウントをシャーシの反対側の所定の位置に取り付けます。



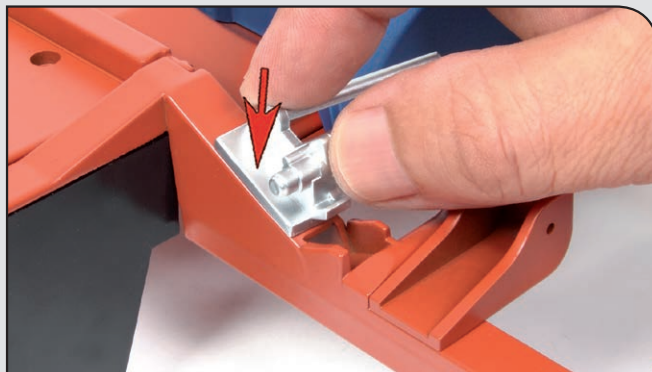
### Step 40-F

MD06のビスで固定します。



### Step 40-G

ステアリングボックス(40-3)の上部の突起部を、シャーシの凹んでいる部分の穴に合わせます。

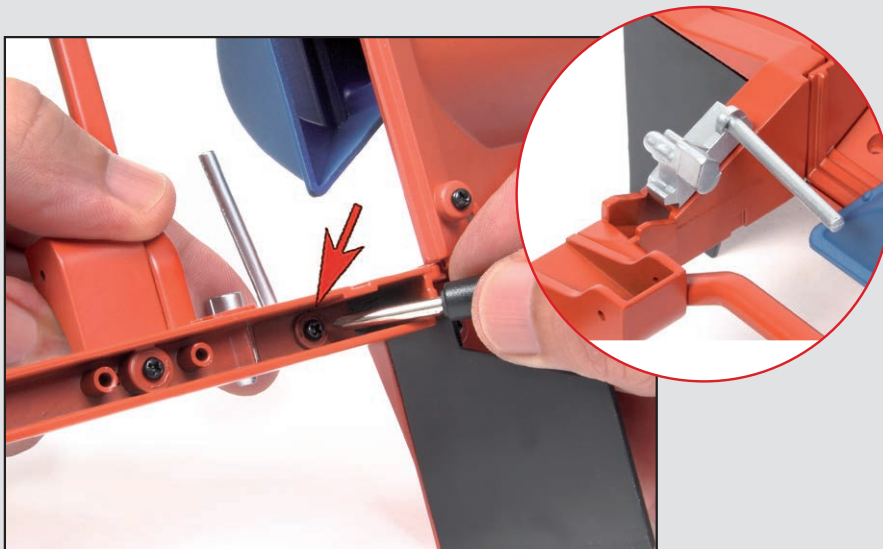


### Step 40-H

写真のようにステアリングボックスを押し込みます。

### Step 40-I

ステアリングボックスを所定の位置に保持し、MP01のビス(40-4)で固定します。ロッド部が内側を向いていることを確認してください(挿入写真参照)。



#### スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。



### Step 40-J

前号で組み立てた前輪とトラックロッドを取り出し、センタートラックロッドの突起部(矢印)を上に向けて、写真のように置きます。



### Step 40-K

ステアリングシリンダー(40-5)を取り出し、その端にある突起部をセンタートラックロッドの突起部(矢印)に被せます。



### Step 40-L

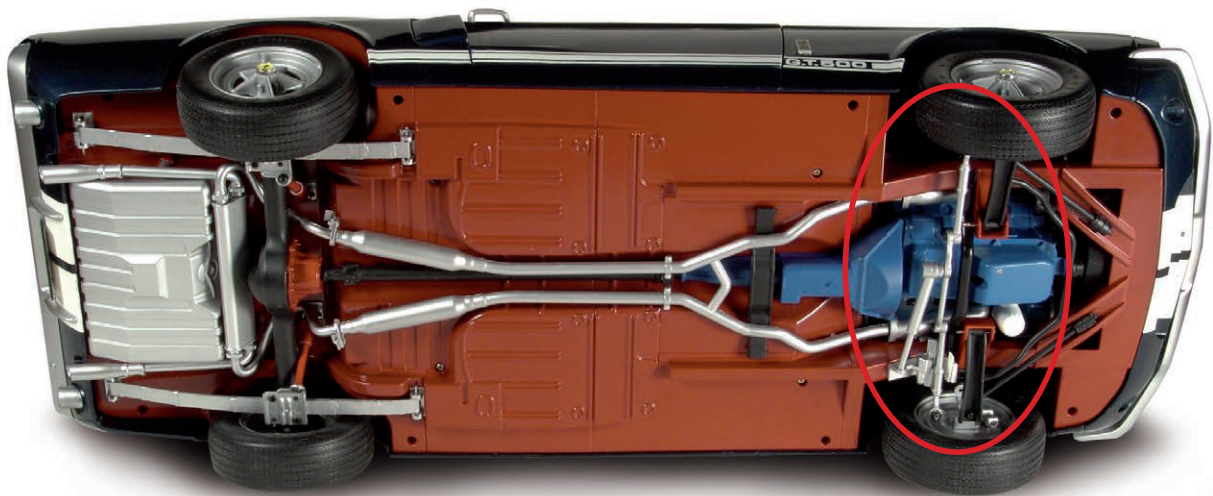
MD02のビス(40-6)でステアリングシリンダーをトラックロッドに固定します。シリンダーが保持されるように締めますが、それでも自由に動くことを確認します。



### Step 40-M

写真はこのステージの組み立てが完了したところです。

## STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。